

平成 22 年度

宇土市歳入歳出決算審査意見書及び基金運用状況審査意見書

宇土市監査委員

宇 市 監 第 6 2 号
平成23年8月12日

宇土市長 元 松 茂 樹 様

宇土市監査委員 尾 沢 安 治 郎
宇土市監査委員 岩 本 廣 海

平成22年度 宇土市歳入歳出決算審査意見及び基金運用状況審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定により審査に付された、平成22年度宇土市一般会計、特別会計及び基金の運用状況について、審査を終了したので、別記のとおり意見を提出します。

目 次

1	審 査 の 対 象	1
2	審 査 の 方 法	1
3	審 査 の 期 間	1
4	審 査 の 結 果	1
5	決 算 概 要	
	一 般 会 計	10
	歳 入	10
	歳 出	24
	特 別 会 計	34
6	財 産 に 関 す る 調 書	53
7	基 金 の 運 用 状 況	54

1 審査の対象

宇土市一般会計歳入歳出決算及び特別会計(国民健康保険特別会計他10会計)歳入歳出決算並びに基金運用状況

2 審査の方法

審査に付された各会計の決算書及び証憑書類, 関係帳簿, 歳入歳出事項別明細書, 実質収支に関する調書, 財産に関する調書, 基金に関する調書等について, 計数の正確性, 関係法規に準拠して作成, 処理されているか, 予算の執行については, 効率的かつ適正な執行運営がなされているか, その他内容分析, 年度間比較の把握に努め審査した。

3 審査の期間

平成23年7月21日から平成23年8月12日までの間

4 審査の結果

(1) 計数の正否について

各会計の決算について出納関係諸帳簿及び証憑書類と照合し, 内容を検討した結果, 計数に誤りなく正確であることを認めた。

(2) 決算状況について

平成22年度一般会計及び特別会計の決算状況は, 次表で示すとおり歳入決算額 24, 301, 597, 006円に対し, 歳出決算額 22, 897, 145, 650円で, 差引残額 1, 404, 451, 356円が歳入歳出差引残額となり翌年度へ繰越され, 予算現額 26, 872, 391, 040円に対する執行率は, 歳入で90. 43%, 歳出で85. 21%である。なお, 予算現額26, 872, 391, 040 円から翌年度への繰越額 2, 787, 699, 018円を除いた予算額 24, 084, 692, 022円に対する歳出決算額22, 897, 145, 650円の割合である当該年度の実質的な執行率は95. 07%であった。また前年度決算額と比較すれば, 歳入において85 2, 110, 572円(3. 39%), 歳出において1, 244, 647, 825円(5. 16%)の減少となる。

各会計別決算状況表

年 度		平成 22 年 度													前 年 度 対 比				
区 分 会計別	予 算 現 額		歳 入				不納欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	歳 出		翌年度 繰越額 (G)	不用額 (H) =A-F-G	歳入歳出 差引残額 (J) =C-F	実質執行率 $\frac{F}{A-G}$	歳 入		歳 出		
	金 額 (A)	構成 比(%)	調 定 額 (B)	収入済額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$			金 額 (F)	$\frac{F}{A}$					増減額	増減 比(%)	増減額	増減 比(%)	
一 般 会 計		17,834,325,040	66.37	15,900,254,485	15,508,710,287	86.96	97.54	27,526,247	364,017,951	14,203,863,616	79.64	2,743,199,018	887,262,406	1,304,846,671	94.12	△ 777,227,769	95.23	△ 1,129,323,959	92.63
特 別 会 計		9,037,886,000	33.63	9,329,325,991	8,792,886,719	97.29	94.25	36,633,587	499,805,685	8,693,282,034	96.19	44,500,000	300,103,966	99,604,685	96.66	△ 74,882,803	99.16	△ 115,323,866	98.69
内	国民健康保険会計	4,695,105,000	17.47	4,945,257,395	4,578,736,298	97.52	92.59	31,141,307	335,379,790	4,578,736,298	97.52	0	116,368,702	0	97.52	56,001,932	101.24	56,001,932	101.24
	簡易水道事業会計	89,412,000	0.33	109,082,891	88,573,016	99.06	81.20	788,620	19,721,255	83,768,907	93.69	0	5,643,093	4,804,109	93.69	△ 7,574,459	92.12	△ 7,085,638	92.20
	北段原土地地区画 整理事業会計	1,000	0.00	0	0	-	-	0	0	0	-	0	1,000	0	-	0	-	0	-
	奨学基金会計	1,576,000	0.01	1,367,005	1,367,005	86.74	100.00	0	0	1,367,005	86.74	0	208,995	0	86.74	△ 225,738	85.83	△ 225,738	85.83
	公共下水道 事業会計	1,058,549,000	3.94	1,191,644,899	1,064,905,747	100.60	89.36	0	126,739,152	1,009,434,011	95.36	4,000,000	45,114,989	55,471,736	95.72	△ 105,073,193	91.02	△ 135,429,731	88.17
	老人保健 医療会計	1,200,000	0.00	1,099,394	1,099,394	91.62	100.00	0	0	1,099,394	91.62	0	100,606	0	91.62	△ 14,728,528	6.95	△ 14,272,138	7.15
	土地取得会計	2,000	0.00	0	0	-	-	0	0	0	-	0	2,000	0	-	0	-	0	-
	介護保険会計	2,707,027,000	10.07	2,682,308,083	2,665,969,753	98.48	99.39	4,295,360	12,042,970	2,636,463,337	97.39	0	70,563,663	29,506,416	97.39	8,473,427	100.32	2,286,594	100.09
	漁業集落排水施 設整備事業会計	95,821,000	0.36	53,739,510	53,383,100	55.71	99.34	0	356,410	48,807,876	50.94	40,500,000	6,513,124	4,575,224	88.23	△ 18,758,696	74.00	△ 23,183,899	67.80
	後期高齢者 医療会計	389,193,000	1.45	344,826,814	338,852,406	87.07	98.27	408,300	5,566,108	333,605,206	85.72	0	55,587,794	5,247,200	85.72	7,002,452	102.11	6,584,752	102.01
合 計		26,872,211,040	100.00	25,229,580,476	24,301,597,006	90.43	96.32	64,159,834	863,823,636	22,897,145,650	85.21	2,787,699,018	1,187,366,372	1,404,451,356	95.07	△ 852,110,572	96.61	△ 1,244,647,825	94.84

(3) 純計決算状況について

本年度一般会計から特別会計へ1,097,360,084円が繰出しされているので、重複計算を控除した各会計の決算状況は、下表のとおりである。

純計決算状況表

区 分 会 計 別		歳 入			歳 出			差 引 過 不 足 額	
		総 額 (A)	重複計算控除額 (B)	差引純歳入額 (C)	総 額 (D)	重複計算控除額 (E)	差引純歳出額 (F)	総計額(A-D)	総計額 (C-F)
一 般 会 計		15,508,710,287	0	15,508,710,287	14,203,863,616	1,097,360,084	13,106,503,532	1,304,846,671	2,402,206,755
特 別 会 計		8,792,886,719	1,097,360,084	7,695,526,635	8,693,282,034	0	8,693,282,034	99,604,685	△ 997,755,399
内	国民健康保険会計	4,578,736,298	393,390,920	4,185,345,378	4,578,736,298	0	4,578,736,298	0	△ 393,390,920
	簡易水道事業会計	88,573,016	11,108,000	77,465,016	83,768,907	0	83,768,907	4,804,109	△ 6,303,891
	北段原土地区画 整理事業会計	0	0	0	0	0	0	0	0
	奨学基金会計	1,367,005	0	1,367,005	1,367,005	0	1,367,005	0	0
	公共下水道 事業会計	1,064,905,747	158,692,000	906,213,747	1,009,434,011	0	1,009,434,011	55,471,736	△ 103,220,264
	老人保健医療会計	1,099,394	168,926	930,468	1,099,394	0	1,099,394	0	△ 168,926
	土地取得会計	0	0	0	0	0	0	0	0
訳	介護保険会計	2,665,969,753	392,489,032	2,273,480,721	2,636,463,337	0	2,636,463,337	29,506,416	△ 362,982,616
	漁業集落排水施設 整備事業会計	53,383,100	23,381,000	30,002,100	48,807,876	0	48,807,876	4,575,224	△ 18,805,776
	後期高齢者 医療会計	338,852,406	118,130,206	220,722,200	333,605,206	0	333,605,206	5,247,200	△ 112,883,006
合 計		24,301,597,006	1,097,360,084	23,204,236,922	22,897,145,650	1,097,360,084	21,799,785,566	1,404,451,356	1,404,451,356

※ 重複計算控除額は、上記の会計相互間における繰入金及び繰出金の額である。

(4) 実質単年度収支について

一般会計及び特別会計において基金への積立金がなされ、また基金の取崩しがなされている。従ってこれらを差引いた本年度実質収支状況は下表のとおりである。

実質単年度収支状況表

区 分		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額	前年度実質 収支額	単年度収支額	積立金	繰上償還金	積立金 取崩し額	実質単年度 収支額
会 計 別		(A)	(B)	A-B=(C)	(D)	C-D=(E)	(F)	E-F=(G)	(H)	(I)	(J)	G+H+I-J
一 般 会 計		15,508,710,287	14,203,863,616	1,304,846,671	462,454,018	842,392,653	651,729,741	190,662,912	22,564,104 ※(458,571,707)	0 ※(0)	0 ※(9,721,959)	213,227,016 ※(639,512,660)
特 別 会 計		8,792,886,719	8,693,282,034	99,604,685	4,505,000	95,099,685	57,224,622	37,875,063	29,019,525	0	14,760,921	52,133,667
内 訳	国民健康保険会計	4,578,736,298	4,578,736,298	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	簡易水道事業会計	88,573,016	83,768,907	4,804,109	0	4,804,109	5,292,930	△ 488,821	3,732,000	0	0	3,243,179
	北段原土地区画 整理事業会計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	奨学基金会計	1,367,005	1,367,005	0	0	0	0	0	367,005	0	1,000,000	△ 632,995
	公共下水道事業会計	1,064,905,747	1,009,434,011	55,471,736	0	55,471,736	23,326,198	32,145,538	16,454,385	0	0	48,599,923
	老人保健医療会計	1,099,394	1,099,394	0	0	0	456,390	△ 456,390	0	0	0	△ 456,390
	土地取得会計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険会計	2,665,969,753	2,636,463,337	29,506,416	0	29,506,416	23,319,583	6,186,833	5,199,941	0	13,760,921	△ 2,374,147
	漁業集落排水施設 整備事業会計	53,383,100	48,807,876	4,575,224	4,505,000	70,224	21	70,203	3,266,194	0	0	3,336,397
	後期高齢者医療会計	338,852,406	333,605,206	5,247,200	0	5,247,200	4,829,500	417,700	0	0	0	417,700
合 計		24,301,597,006	22,897,145,650	1,404,451,356	466,959,018	937,492,338	708,954,363	228,537,975	51,583,629 ※(458,571,707)	0 ※(0)	14,760,921 ※(9,721,959)	265,360,683 ※(639,512,660)

◎積立金 = 財政調整基金 222,564,104円, 敬老福祉基金 2,081,191円, 青少年健全育成基金2,157円, 美術品等取得基金 464円, 減債基金150,006,615円, ふるさと宇土応援基金1,304,175円, ふるさとづくり基金13,176円, 芸術文化振興基金8,323円, 庁舎建設基金62,013,224円, スポーツ振興基金6,536円, 中山間ふるさと水と土保全基金8,562円, マリーナ施設整備基金4,691,244円, 人づくり基金299,430円, 地域福祉基金829,506円, 宇土市住民に光を注ぐ基金14,743,000円, 簡易水道事業調整基金3,732,000円, 奨学基金367,005円, 公共下水道運営基金16,454,385円, 介護保険基金積立金5,180,862円, 介護従事者処遇改善臨時特例基金19,079円, 漁業集落排水施設整備事業減債基金3,266,194円, 計487,591,232円

◎積立金 = 人づくり基金282,000円, 地域福祉基金1,536,150円, 芸術文化振興基金420,000円, 敬老福祉基金564,309円, 宇土マリーナ施設整備基金6,919,500円, 取崩し 計9,721,959円

(注) ※()は地方財政状況調査で算入されていない減債基金, 庁舎建設基金等の目的基金の積立金, 積立金取崩し額を含めた数値である。

(5) 財政の構造

財政の構造について普通会計によって分析すると次のとおりである。(普通会計：一般会計及び土地取得、北段原土地区画整理事業各特別会計)

ア 歳入の構成

歳入決算額を自主財源及び依存財源に区分すれば下表のとおりで、自主財源5,337,465千円(34.42%) 依存財源が、10,171,238千円(65.58%) となっている。これを前年度と比較すれば自主財源が452,709千円(7.82%)減少し、依存財源も324,520千円(3.09%)の減少となる。自主財源の主な減は繰越金の減少によるものであり、依存財源の主な減は国庫支出金の減少によるものである。

(単位:千円・%)

款 別		平成22年度		平成21年度		平成20年度		前年度との比較	
		決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	決算額(C)	構成比	差引額(A-B)	決算割合(A/B)
自主財源	1 市 税	3,608,634	23.27	3,724,280	22.87	3,790,605	26.09	△ 115,646	96.89
	12 分担金及び負担金	257,393	1.66	270,966	1.66	271,369	1.87	△ 13,573	94.99
	13 使用料及び手数料	254,490	1.64	250,373	1.54	253,913	1.75	4,117	101.64
	16 財産収入	13,043	0.08	30,668	0.19	49,123	0.34	△ 17,625	42.53
	17 寄付金	9,273	0.06	6,115	0.04	13,381	0.09	3,158	151.64
	18 繰入金	9,721	0.06	7,728	0.05	48,105	0.33	1,993	125.79
	19 繰越金	602,750	3.89	945,271	5.80	863,259	5.94	△ 342,521	63.76
	20 諸収入	582,161	3.75	554,773	3.41	450,000	3.10	27,388	104.94
	計	5,337,465	34.42	5,790,174	35.55	5,739,755	39.50	△ 452,709	92.18
依存財源	2 地方譲与税	163,823	1.06	169,117	1.04	180,168	1.24	△ 5,294	96.87
	3 利子割交付金	12,307	0.08	12,255	0.08	15,314	0.11	52	100.42
	4 配当割交付金	3,324	0.02	2,882	0.02	3,209	0.02	442	115.34
	5 株式等譲渡所得割交付金	1,433	0.01	1,277	0.01	1,206	0.01	156	112.22
	6 地方消費税交付金	322,670	2.08	323,226	1.98	307,485	2.12	△ 556	99.83
	7 ゴルフ場利用税交付金	11,204	0.07	11,998	0.07	12,584	0.09	△ 794	93.38
	8 自動車取得税交付金	28,172	0.18	35,497	0.22	54,662	0.38	△ 7,325	79.36
	9 地方特例交付金	53,957	0.35	56,633	0.35	53,920	0.37	△ 2,676	95.27
	10 地方交付税	4,294,225	27.69	4,172,283	25.62	3,966,178	27.29	121,942	102.92
	11 交通安全対策特別交付金	6,886	0.04	7,157	0.04	7,236	0.05	△ 271	96.21
	14 国庫支出金	2,890,950	18.64	3,225,951	19.81	1,441,817	9.92	△ 335,001	89.62
	15 県支出金	966,698	6.23	835,827	5.13	830,411	5.71	130,871	115.66
21 市債	1,415,589	9.13	1,641,655	10.08	1,917,193	13.19	△ 226,066	86.23	
計	10,171,238	65.58	10,495,758	64.45	8,791,383	60.50	△ 324,520	96.91	
合計	15,508,703	100.00	16,285,932	100.00	14,531,138	100.00	△ 777,229	95.23	

イ 歳出の構成

歳出決算額を性質別に分類し前年度と対比して示すと下表のとおりで、義務的経費となる人件費・扶助費・公債費はすべて増加し、合計では9.19%増加している。その結果、義務的経費の構成比は53.23%と全体の半分以上を占めている。

(単位:千円, %)

会計別 区分		平成22年度		平成21年度		平成20年度		前年度との比較	
		決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	決算額(C)	構成比	差引額(A-B)	決算割合(A/B)
義務的 経費	人件費	2,348,809	16.54	2,295,019	15.17	2,184,241	16.31	53,790	102.34
	扶助費	3,256,436	22.93	2,737,847	18.09	2,671,449	19.94	518,589	118.94
	公債費	1,955,356	13.77	1,891,394	12.50	2,146,114	16.02	63,962	103.38
	計	7,560,601	53.23	6,924,260	45.76	7,001,804	52.27	636,341	109.19
	物件費	1,047,922	7.38	1,038,592	6.86	950,034	7.09	9,330	100.90
	維持補修費	104,889	0.74	106,957	0.71	118,892	0.89	△ 2,068	98.07
	補助費等	1,349,780	9.50	1,961,942	12.96	1,430,096	10.68	△ 612,162	68.80
	その他経費	1,806,470	12.72	2,184,063	14.43	1,784,829	13.32	△ 377,593	82.71
	投資的経費	2,334,202	16.43	2,917,374	19.28	2,109,691	15.75	△ 583,172	80.01
	合計	14,203,864	100.00	15,133,188	100.00	13,395,346	100.00	△ 929,324	93.86

ウ 財政分析

主要財務比率の年度別推移をみると、次表のとおりである。

区 分	平成22年度(A)	平成21年度(B)	平成20年度(C)	平成19年度(D)	平成18年度(E)	差引(A-B)	割合(A/B)%
財 政 力 指 数 (3 年 平 均)	0.477	0.490	0.502	0.486	0.465	△ 0.013	97.4
経 常 収 支 比 率	89.2	90.7	92.9	94.9	95.1	△ 1.5	98.4
起 債 制 限 比 率 (3 年 平 均)	10.9	11.7	12.8	14.1	15.3	△ 0.8	93.2

- ・地方公共団体の財政力の強弱を示す財政力指数は、前年度より0.013ポイント下降している。数値が1を超えると、それだけ財源に余裕があることになる。
- ・財政構造の弾力性の指標とされる経常収支比率は、前年度より1.5ポイント下降している。数値が高いほど義務的経費に充てられ、財源の使途の自由度のない硬直化した財政構造になる。
- ・地方債の借入について制限をうける割合(20%)は、前年度より0.8ポイント下降している。

(6) まとめ

ア 平成22年度宇土市一般会計の決算状況は、決算状況表(2項参照)で示すとおり歳入決算額15,508,710,287円で、予算現額17,834,325,040円に対し86.96%、調定額15,900,254,485円に対し97.54%の収入率であり27,526,247円が不納欠損処分され、収入未済額は364,017,951円である。歳出決算額は14,203,863,616円で、予算現額17,834,325,040円に対し79.64%の執行率であり2,743,199,018円が翌年度繰越額(繰越明許分)で、887,262,406円が不用額となり歳入歳出差引額は1,304,846,671円の黒字である。

次に、歳入決算額は前年度と比較(10項参照)すると、777,277,769円(4.77%)減少している。その主な要因は、県支出金、地方交付税、諸収入等の増加はあるが、市税、国庫支出金、市債等の減少である。款別(10項参照)にみると、構成比では、地方交付税が決算額の29.34%(前年度29.34%)を占め、以下市税が23.27%(前年度22.87%)、市債の9.13%(前年度10.08%)、国庫支出金8.50%(前年度8.50%)の順となり、決算額を自主財源・依存財源(5項参照)に区分すると、自主財源が34.42%(前年度35.55%)、依存財源が65.58%(前年度64.45%)で、前年度より自主財源は1.13%減少し、依存財源も3.09%減少となっている。長引く景気低迷を受けて市税等の自主財源を確保することが厳しい状況である。

歳出決算額は前年度と比較(24項参照)すると、1,129,323,959円(7.36%)減少している。その主なものとして、民生費、農林水産費、養育費は増加し、総務費、土木費、公債費、商工費等は減少している。節別(25頁参照)に区分すると、負担金補助及び交付金が20.81%(前年度22.90%)を占め、以下報酬、給料等の人件費が16.82%(前年度15.66%)で、扶助費が14.55%(前年度10.24%)、償還金利子及び割引料が13.87%(前年度13.83%)、工事請負費が13.08%(前年度6.99%)の順になっている。負担金補助及び交付金では、私立保育所運営負担金1,049,981,250円、宇城広域連合負担金963,659,000円、延長保育促進事業補助金69,300,000円、地方バス路線維持費補助金29,965,000円、農村集落整備補助金18,784,970円等、合計2,955,757,810円であり、扶助費では障がい者福祉サービス費355,893,201円、小学校修了前特例給付被用者児童手当費250,825,000円、児童扶養手当費165,316,200円、老人ホーム措置費97,846,328円等、合計2,066,000,419円である。歳出の構成(6項参照)をみると、義務的経費が増加し、53.23%と全体の半分以上を占めており、予算執行の硬直化が懸念される。

なお、実質収支額(4頁参照)は、842,392,053円の黒字で前年度と比較して190,662,912円増加している。財政調整基金等積立金、繰上償還金を含めた実質単年度収支額については、213,227,016円の黒字であるが、前年度と比較すると388,307,235円の減少と厳しい状況である。

イ 特別会計(10会計)(2頁参照)の決算状況表では、歳入決算額8,792,886,719円に対し、歳出決算額は8,693,282,034円で、歳入歳出差引残額は99,604,685円の黒字となっている。しかしながら、一般会計から7会計に1,097,360,084円が繰出され(3頁参照)、前年度と比較すれば、25,512,790円増加している。それぞれの繰出金を差引くとすべての会計が赤字決算となっている。また、実質単年度収支額(4頁参照)についても、公共下水道事業会計他5会計がプラスで、他の2会計はマイナスである。

これらの結果から、前年度と比較すると好転したとはいえ、今後とも、厳しい運営が考えられるが、繰出金については、その算出根拠を精査検討するとともに、歳入については保険税、使用料、保険料等の確保、歳出については経費の徹底した見直し等を行い、特別会計の収支改善に今後とも尚一層の努力をされるよう要望する。

ウ 一般会計及び特別会計における予算の執行については、計画的かつ効率的な執行に対する配慮がうかがわれる。しかしながら収入未済額(2項参照)をみると、一般会計364,017,951円(前年度373,966,018円)、国民健康保険特別会計335,379,790円(前年度358,438,140円)、公共下水道事業特別会計126,739,152円(前年度125,764,419円)、簡易水道事業特別会計19,721,255円(前年度19,489,159円)、介護保険特別会計12,042,970円(前年度11,730,187円)、後期高齢者医療会計5,566,108円(前年度4,321,308円)等の合計863,823,636円と多額にのぼっている。現年度の市税収納率については、財産差押等滞納処分の強化に積極的に取り組んだ結果、行財政数値目標(98%)は前年度に引き続き達成されたが、今後市税をはじめその他歳入について、負担の公平性、更には歳入を確保する意味から収入未済額(滞納残高)の縮減に向けた全庁的な徹底した取組みを望むものである。

不納欠損処分(2項参照)については、一般会計27,526,247円(前年度39,578,280円)、国民健康保険特別会計31,141,307円(前年度40,835,380円)、介護保険特別会計4,295,360円(前年度3,516,240円)等が処分され、前年度と比較すれば25,374,721円(28.34%)減額している。処分に当たっては、単に期間の経過等で徴収不能とすることなく、厳正な資産調査の実施や滞納処分の執行による時効中断などの適切な措置を行い、市民の納付意欲を阻害することがないように十分かつ慎重に対処されたい。

基金の運用状況(54項参照)については、各基金とも計数は正確であり、それぞれの設置目的のため積み立てられ、确实かつ効果的に運用されているが、今後とも適正な管理に努められるよう要望する。

本市の財政状況は、財政分析(7項参照)のとおり、財政力指数はほぼ横ばい、経常収支比率と起債制限比率は減少し、財政健全化推進プランの実行により好転の兆しが見受けられる。しかしながら、財政力指数は低く、経常収支比率は高い数値であり、財政構造は依然として硬直化している状況にあるので、引き続き財政の健全化に努力されたい。

本市の財政を取り巻く厳しい環境を職員一人ひとりが十分認識し、歳入の確保と歳出の削減に向けて、速やかで的確な事務事業の遂行に全力で取り組まれる事を期待するものである。

さて、平成23年度以降については、東日本大震災の日本経済へ及ぼす影響、震災復興財源確保のための地方交付税等聖域なき歳出の見直しや国債発行・増税、更には、従前から議論されている社会保障・税の一体改革に伴う財源確保など不透明な状況の中、本市の歳出面では市税等自主財源の減少、歳出面では義務的経費が50%以上を占めるという現状を踏まえ、今後も行政需要の拡大が見込まれることを考えると、非常に厳しい財政運営が求められる。そのため、第5次総合計画後期基本計画や第7次行財政改革大綱の推進プログラムの確実な実行により、より徹底した歳入の確保と最少の費用で最大の効果を挙げようとする歳出予算の効果的・効率的配分等を積極的に推進し、職員一丸となって、本市の活性化と市民福祉の向上に努力を続けられるよう要望する。

(7) その他

一般会計及び特別会計の決算審査の詳細については、決算概要として次表以下で後述する。

5 決算概要

一般会計

一般会計

平成22年度一般会計の決算状況は、歳入決算額15,508,710,287円に対し、歳出決算額は14,203,863,616円で差引残額1,304,846,671円の黒字である

歳入

歳入の決算状況を款別にみれば下表のとおりで、予算現額 17,834,325,040円に対し、調定額 15,900,254,485円、収入済額 15,508,710,287円で、予算現額に対する収入率は86.96%、調定額に対しては97.54%であり、27,526,247円が不納欠損処分され、収入未済額は364,017,951円である。収入済額を前年度と比較すれば777,227,769円(4.77%)の減少となる。

款別	区分	平成22年度															平成21年度	前年度との比較	
		予算現額		調定額			収入済額				不納欠損額		収入未済額			収入済額	金額(C-F)	C/F	
		金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	B/A	金額(C)	構成比	C/A	C/B	金額(D)	構成比	D/B	金額(E)	構成比	E/B			(F)
1	市税	3,538,508,000	19.84	3,952,032,111	24.86	111.69	3,608,634,157	23.27	101.98	91.31	27,070,747	98.35	0.68	316,327,207	86.90	8.00	3,724,280,874	△ 115,646,717	96.89
2	地方譲与税	156,901,000	0.88	163,823,116	1.03	104.41	163,823,116	1.06	104.41	100.00	0	-	-	0	-	-	169,117,180	△ 5,294,064	96.87
3	利子割交付金	17,200,000	0.10	12,307,000	0.08	71.55	12,307,000	0.08	71.55	100.00	0	-	-	0	-	-	12,255,000	52,000	100.42
4	配当割交付金	2,000,000	0.01	3,324,000	0.02	166.20	3,324,000	0.02	166.20	100.00	0	-	-	0	-	-	2,882,000	442,000	115.34
5	株式等譲渡所得割交付金	800,000	0.00	1,433,000	0.01	179.13	1,433,000	0.01	179.13	100.00	0	-	-	0	-	-	1,277,000	156,000	112.22
6	地方消費税交付金	335,800,000	1.88	322,670,000	2.03	96.09	322,670,000	2.08	96.09	100.00	0	-	-	0	-	-	323,226,000	△ 556,000	99.83
7	ゴルフ場利用税交付金	12,300,000	0.07	11,204,491	0.07	91.09	11,204,491	0.07	91.09	100.00	0	-	-	0	-	-	11,998,369	△ 793,878	93.38
8	自動車取得税交付金	34,601,000	0.19	28,172,000	0.18	81.42	28,172,000	0.18	81.42	100.00	0	-	-	0	-	-	35,497,000	△ 7,325,000	79.36
9	地方特例交付金	53,957,000	0.30	53,957,000	0.34	100.00	53,957,000	0.35	100.00	100.00	0	-	-	0	-	-	56,633,000	△ 2,676,000	95.27
10	地方交付税	4,177,307,000	23.42	4,294,225,000	27.01	102.80	4,294,225,000	27.69	102.80	100.00	0	-	-	0	-	-	4,172,283,000	121,942,000	102.92
11	交通安全対策特別交付金	7,600,000	0.04	6,886,000	0.04	90.61	6,886,000	0.04	90.61	100.00	0	-	-	0	-	-	7,157,000	△ 271,000	96.21
12	分担金及び負担金	322,529,500	1.81	268,666,479	1.69	83.30	257,393,750	1.66	79.80	95.80	455,500	1.66	0.17	10,817,229	2.97	4.03	270,966,702	△ 13,572,952	94.99
13	使用料及び手数料	256,494,000	1.44	269,836,099	1.70	105.20	254,490,675	1.64	99.22	94.31	0	-	-	15,345,424	4.22	5.69	250,373,828	4,116,847	101.64
14	国庫支出金	3,992,935,000	22.39	2,890,950,844	18.18	72.40	2,890,950,844	18.64	72.40	100.00	0	-	-	0	-	-	3,225,951,039	△ 335,000,195	89.62
15	県支出金	1,125,532,800	6.31	966,698,798	6.08	85.89	966,698,798	6.23	85.89	100.00	0	-	-	0	-	-	835,827,553	130,871,245	115.66
16	財産収入	11,295,000	0.06	13,043,568	0.08	115.48	13,043,568	0.08	115.48	100.00	0	-	-	0	-	-	30,668,705	△ 17,625,137	42.53
17	寄附金	9,397,000	0.05	9,273,500	0.06	98.69	9,273,500	0.06	98.69	100.00	0	-	-	0	-	-	6,115,356	3,158,144	151.64
18	繰入金	10,136,000	0.06	9,721,959	0.06	95.92	9,721,959	0.06	95.92	100.00	0	-	-	0	-	-	7,728,000	1,993,959	125.80
19	繰越金	602,749,740	3.38	602,750,481	3.79	100.00	602,750,481	3.89	100.00	100.00	0	-	-	0	-	-	945,271,745	△ 342,521,264	63.76
20	諸収入	578,493,000	3.24	603,690,039	3.80	104.36	582,161,948	3.75	100.63	96.43	0	-	-	21,528,091	5.91	3.57	554,773,705	27,388,243	104.94
21	市債	2,587,789,000	14.51	1,415,589,000	8.90	54.70	1,415,589,000	9.13	54.70	100.00	0	-	-	0	-	-	1,641,655,000	△ 226,066,000	86.23
	合計	17,834,325,040	100.00	15,900,254,485	100.00	89.16	15,508,710,287	100.00	86.96	97.54	27,526,247	100.00	0.17	364,017,951	100.00	2.29	16,285,938,056	△ 777,227,769	95.23

1 市税について

市税の決算状況は、下表のとおりで、予算現額3,538,508,000円に対し調定額3,952,032,111円、収入済額3,608,634,157円で、予算現額に対する収入率は101.98%、調定額に対しては91.31%であり、27,070,747円が不納欠損処分され、収入未済額は316,327,207円である。

収入済額を前年度と比較すれば115,646,717円(3.11%)の減少となる。

税 別 区 分		平成22年度													平成21年度	前年度との比較		
		予算現額 (A)	調定額			収入済額						不納欠損額 (H)	収入未済額 (H) =D-G-H	収入済額 (J)	金額 (G-J)	G J		
			現年度 (B)	滞納繰越分 (C)	計 (D)	現年度 (E)	滞納繰越分 (F)	計 (G)	G A	調定額に対する割合							構成比	
										E B	F C							G D
市 民 税	個人	1,201,926,000	1,219,681,741	112,271,448	1,331,953,189	1,200,709,162	15,687,818	1,216,396,980	101.20	98.44	13.97	91.32	33.71	9,650,155	105,906,054	1,288,767,090	△ 72,370,110	94.38
	法人	317,321,000	346,501,200	7,137,525	353,638,725	345,037,000	771,440	345,808,440	108.98	99.58	10.81	97.79	9.58	746,100	7,084,185	421,354,342	△ 75,545,902	82.07
	計	1,519,247,000	1,566,182,941	119,408,973	1,685,591,914	1,545,746,162	16,459,258	1,562,205,420	102.83	98.70	13.78	92.68	43.29	10,396,255	112,990,239	1,710,121,432	△ 147,916,012	91.35
固 定 資 産 税	固定資産税	1,744,605,000	1,764,533,800	192,446,546	1,956,980,346	1,733,842,407	16,496,698	1,750,339,105	100.33	98.26	8.57	89.44	48.50	15,391,492	191,249,749	1,727,651,820	22,687,285	101.31
	国有資産等所在市町村交付金及び納付金	2,466,000	2,466,900	0	2,466,900	2,466,900	0	2,466,900	100.04	100.00	-	100.00	0.07	0	0	2,408,500	58,400	102.42
	計	1,747,071,000	1,767,000,700	192,446,546	1,959,447,246	1,736,309,307	16,496,698	1,752,806,005	100.33	98.26	8.57	89.45	48.57	15,391,492	191,249,749	1,730,060,320	22,745,685	101.31
	軽自動車税	80,190,000	82,133,200	11,664,785	93,797,985	78,711,991	1,715,775	80,427,766	100.30	95.83	14.71	85.75	2.23	1,283,000	12,087,219	77,410,907	3,016,859	103.90
	市たばこ税	192,000,000	213,194,966	0	213,194,966	213,194,966	0	213,194,966	111.04	100.00	-	100.00	5.91	0	0	206,688,215	6,506,751	103.15
	合 計	3,538,508,000	3,628,511,807	323,520,304	3,952,032,111	3,573,962,426	34,671,731	3,608,634,157	101.98	98.50	10.72	91.31	100.00	27,070,747	316,327,207	3,724,280,874	△ 115,646,717	96.89

2 地方譲与税について

地方譲与税の決算状況は、下表のとおりで、予算現額 156,901,000円に対し調定額、収入済額とも163,823,116円で、予算現額に対する収入率は104.41%、調定額に対する収入率は100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば22,003,936円(15.52%)の増加となる。

項目	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備考	
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済 額 (E)= B-C-D	収入済額と 予算現額と の比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 (C-G)		$\frac{C}{G}$
			金額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
1 地方揮発油譲与税	43,000,000	48,229,000	48,229,000	112.16	100.00	0	0	5,229,000	0	48,229,000	-	
2 自動車重量譲与税	113,900,000	115,594,000	115,594,000	101.49	100.00	0	0	1,694,000	123,075,000	△ 7,481,000	93.92	
3 地方道路譲与税	1,000	116	116	11.60	100.00	0	0	△ 884	18,744,180	△ 18,744,064	0.00	
合 計	156,901,000	163,823,116	163,823,116	104.41	100.00	0	0	6,922,116	141,819,180	22,003,936	115.52	

3 利子割交付金について(10項参照)

利子割交付金の決算状況は、予算現額 17,200,000円に対し調定額、収入済額とも12,307,000円で、予算現額に対する収入率は71.55%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度 12,255,000円と比較すれば52,000円(0.42%)の増加となる。

4 配当割交付金について(10項参照)

配当割交付金の決算状況は、予算現額 2,000,000円に対し、調定額、収入済額とも3,324,000円で、予算現額に対する収入率は166.20%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度2,882,000円と比較すれば442,000円(15.34%)の増加となる。

5 株式等譲渡所得割交付金について(10項参照)

株式等譲渡所得割交付金の決算状況は、予算現額 800,000円に対し、調定額、収入済額とも1,433,000円で、予算現額に対する収入率は179.13%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度 1,277,000円と比較すれば156,000円(12.22%)の増加となる。

6 地方消費税交付金について(10項参照)

地方消費税交付金の決算状況は、予算現額 335,800,000円に対し、調定額、収入済額とも322,670,000円で、予算現額に対する収入率は96.09%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度323,226,000円と比較すれば556,000円(0.17%)の減少となる。

7 ゴルフ場利用税交付金について(10項参照)

ゴルフ場利用税交付金の決算状況は、予算現額12,300,000円に対し調定額、収入済額とも11,204,491円で、予算現額に対する収入率は91.09%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度11,998,369円と比較すれば793,878円(6.62%)の減少となる。

8 自動車取得税交付金について(10項参照)

自動車取得税交付金の決算状況は、予算現額 34,601,000円に対し調定額、収入済額とも28,172,000円で、予算現額に対する収入率は81.42%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度35,497,000円と比較すれば7,325,000円(20.64%)の減少となる。

9 地方特例交付金について(10項参照)

地方特例交付金の決算状況は、予算現額 53,957,000円に対し調定額、収入済額とも53,957,000円で予算現額に対する収入率は100.00%、調定額に対しても100.00%である。収入済額を前年度56,633,000円と比較すれば2,676,000円(4.73%)の減少となる。

10 地方交付税について(10項参照)

地方交付税の決算状況は、予算現額 4,177,307,000円に対し調定額、収入済額とも4,294,225,000円で、予算現額に対する収入率は102.80%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度4,172,283,000円と比較すれば121,942,000円(2.92%)の増加となる。

11 交通安全対策特別交付金について(10項参照)

交通安全対策特別交付金の決算状況は、予算現額 7,600,000円に対し調定額、収入済額とも6,886,000で、予算現額に対する収入率は90.61%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度7,157,000円と比較すれば271,000円(3.79%)の減少となる。

12 分担金及び負担金について

分担金及び負担金の決算状況は、下表のとおりで、予算現額322,529,500円に対し調定額268,666,479円、収入済額257,393,750円で、予算現額に対する収入率は79.80%、調定額に対しては95.80%である。収入済額を前年度と比較すれば13,572,952円(5.01%)の減少となる。(単位:円・%)

項 目	区 分	平成22年度								平成21年度	前年度との比較		備 考
		予算現額(A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増減 =C-G	$\frac{C}{G}$	
				金額(C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
1 分 担 金	1 農林水産業費 分担金	62,585,500	5,450,713	5,450,713	8.71	100.00	0	0	△ 57,134,787	9,170,350	△ 3,719,637	59.44	適正化事業分担金他
	2 土木費分担金	366,000	870,363	375,402	102.57	43.13	0	494,961	9,402	240,628	134,774	156.01	急傾斜地崩壊防止対策 事業他
	計	62,951,500	6,321,076	5,826,115	9.25	92.17	0	494,961	△ 57,125,385	9,410,978	△ 3,584,863	61.91	
2 負 担 金	1 民生費負担金	258,085,000	260,873,443	250,095,675	96.90	95.87	455,599	10,322,169	△ 7,989,325	260,035,904	△ 9,940,229	96.18	保育所・老人ホーム入所 者負担金他
	2 教育費負担金	1,493,000	1,471,960	1,471,960	98.59	100.00	0	0	△ 21,040	1,519,820	△ 47,860	96.85	日本スポーツ振興セン ター掛金負担金
	計	259,578,000	262,345,403	251,567,635	96.91	95.89	455,599	10,322,169	△ 8,010,365	261,555,724	△ 9,988,089	96.18	
合 計	計	322,529,500	268,666,479	257,393,750	79.80	95.80	455,599	10,817,130	△ 65,135,750	270,966,702	△ 13,572,952	94.99	

収入未済額について

土木費分担金については、急傾斜地崩壊防止対策事業及び過年度事業の分担金である。

民生費負担金については、保育所・老人ホーム及び身体障害者入所者の負担金、地域活動支援センター・助産施設の負担金である。

13 使用料及び手数料について

使用料及び手数料の決算状況は、下表のとおりで、予算現額256,494,000円に対し調定額269,836,099円、収入済額254,490,675円で、予算現額に対する収入率は99.22%、調定額に対しては94.31%であり、収入未済額は15,345,424円である。収入済額を前年度と比較すれば4,116,847円(1.64%)の増加となる。

(単位:円・%)

項 目	区 分	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額(A)	調定額(B)	収入済額			不納欠損額(D)	収入未済額(E)=B-C-D	収入済額と予算現額との比較(F)=C-A	収入済額(G)	増減=C-G		C/G
				金額(C)	C/A	C/B							
1 使 用 料	1 総務使用料	1,680,000	2,142,944	2,142,944	127.56	100.00	0	0	462,944	1,759,210	383,734	121.81	
	2 民生使用料	6,000	60,000	60,000	1,000.00	100.00	0	0	54,000	18,500	41,500	324.32	社会福祉使用料
	3 衛生使用料	20,000	11,650	11,650	58.25	100.00	0	0	△ 8,350	14,000	△ 2,350	83.21	保健センター使用料
	4 農林水産業 使 用 料	368,000	586,222	586,222	159.30	100.00	0	0	218,222	467,704	118,518	125.34	漁港施設用地使用料他
	5 商工使用料	823,000	623,640	623,640	75.78	100.00	0	0	△ 199,360	710,250	△ 86,610	87.81	勤労青少年ホーム・就業改善センター使用料他
	6 土木使用料	163,939,000	178,463,088	163,135,364	99.51	91.41	0	15,327,724	△ 803,636	159,435,784	3,699,580	102.32	住宅使用料他
	7 教育使用料	23,056,000	22,683,845	22,666,145	98.31	99.92	0	17,700	△ 389,855	23,140,536	△ 474,391	97.95	大太鼓収蔵館・網田焼の里資料館入館料他
	計	189,892,000	204,571,389	189,225,965	99.65	92.50	0	15,345,424	△ 666,035	185,545,984	3,679,981	101.98	
2 手 数 料	1 総務手数料	21,419,000	20,654,550	20,654,550	96.43	100.00	0	0	△ 764,450	21,027,884	△ 373,334	98.22	市民課総務手数料他
	2 衛生手数料	44,979,000	44,348,060	44,348,060	98.60	100.00	0	0	△ 630,940	43,526,560	821,500	101.89	一般廃棄物収集処理手数料他
	3 農林水産業 手 数 料	190,000	128,400	128,400	67.58	100.00	0	0	△ 61,600	135,200	△ 6,800	94.97	飼養登録手数料他
	4 土木手数料	14,000	133,700	133,700	955.00	100.00	0	0	119,700	137,600	△ 3,900	97.17	督促手数料他
	5 民生手数料	0	0	0	-	-	0	0	0	600	△ 600	0.00	
	計	66,602,000	65,264,710	65,264,710	97.99	100.00	0	0	△ 1,337,290	64,827,844	436,866	100.67	
合 計	256,494,000	269,836,099	254,490,675	99.22	94.31	0	15,345,424	△ 2,003,325	250,373,828	4,116,847	101.64		

収入未済額について……土木使用料で主なものは市営住宅使用料である。

14 国庫支出金について

国庫支出金の決算状況は、下表のとおりで、予算現額3,992,935,000円に対し調定額、収入済額とも2,890,950,844円で、予算現額に対する収入率は72.40%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば335,000,195円(10.38%)の減少となる。(単位:円・%)

項 目	区 分	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額(A)	調定額(B)	収入済額			不納欠損額(D)	収入未済額(E)=B-C-D	収入済額と予算現額との比較(F)=C-A	収入済額(G)	増減=C-G		C/G
				金額(C)	C/A	C/B							
1 国庫負担金	1 民生費国庫負担金	1,554,831,000	1,514,545,995	1,514,545,995	97.41	100.00	0	0	△ 40,285,005	1,014,201,180	500,344,815	149.33	保育所運営費・生活保護費負担金他
	2 教育費国庫負担金	72,360,000	81,865,000	81,865,000	113.14	100.00	0	0	9,505,000	13,060,000	-	-	義務教育施設整備費国庫負担金
	3 災害復旧費国庫負担金	3,000	0	0	-	-	0	0	△ 3,000	0	0	-	公共土木施設災害復旧費負担金他
	計	1,627,194,000	1,596,410,995	1,596,410,995	98.11	100.00	0	0	△ 30,783,005	1,027,261,180	569,149,815	155.40	
2 国庫補助金	1 民生費国庫補助金	39,058,000	35,768,000	35,768,000	91.58	100.00	0	0	△ 3,290,000	64,945,000	△ 29,177,000	55.07	地域生活支援事業費補助金他
	2 衛生費国庫補助金	14,437,000	4,845,000	4,845,000	33.56	100.00	0	0	△ 9,592,000	25,367,000	△ 20,522,000	19.10	循環型社会形成推進交付金他
	3 土木費国庫補助金	916,838,000	490,842,000	490,842,000	53.54	100.00	0	0	△ 425,996,000	563,508,000	△ 72,666,000	87.10	地域活性化・公共投資臨時交付金
	4 教育費国庫補助金	959,859,000	653,986,000	653,986,000	68.13	100.00	0	0	△ 305,873,000	776,770,528	△ 122,784,528	84.19	安全・安心な学校づくり交付金他
	5 総務費国庫補助金	40,971,000	32,239,000	32,239,000	78.69	100.00	0	0	△ 8,732,000	53,053,000	△ 20,814,000	60.77	住民生活に光をそそぐ交付金他
	6 農林水産業費国庫補助金	337,619,000	42,394,000	42,394,000	12.56	100.00	0	0	△ 295,225,000	29,424,000	12,970,000	-	
	7 商工費国庫補助金	4,200,000	0	0	0.00	-	0	0	△ 4,200,000	24,945,000	△ 24,945,000	0.00	農業活性化緊急基盤整備事業補助金ほか
	8 消防費国庫補助金	14,600,000	0	0	0.00	-	0	0	△ 14,600,000	2,800,000	-	-	
	計	2,327,582,000	1,260,074,000	1,260,074,000	54.14	100.00	0	0	△ 1,067,508,000	1,540,812,528	△ 280,738,528	81.78	
3 委託金	1 総務費委託金	21,027,000	17,843,335	17,843,335	84.86	100.00	0	0	△ 3,183,665	20,995,282	△ 3,151,947	84.99	衆議院議員選挙委託金他
	2 民生費委託金	11,280,000	11,057,948	11,057,948	98.03	100.00	0	0	△ 222,052	8,294,290	2,763,658	133.32	基礎年金等事務委託金他
	3 土木費委託金	3,660,000	3,984,199	3,984,199	108.86	100.00	0	0	324,199	4,042,879	△ 58,680	98.55	樋門水閘門管理委託金
	4 教育費委託金	2,192,000	1,580,367	1,580,367	72.10	100.00	0	0	△ 611,633	1,552,316	-	-	網田小中一貫研究開発事業委託金
	計	38,159,000	34,465,849	34,465,849	90.32	100.00	0	0	△ 3,693,151	34,884,767	△ 418,918	98.80	
4 定額給付金対策費	0	0	0	-	-	0	0	0	600,284,564	△ 600,284,564	0.00		
5 地域子育て応援対策費	0	0	0	-	-	0	0	0	22,708,000	△ 22,708,000	0.00		
合 計	3,992,935,000	2,890,950,844	2,890,950,844	72.40	100.00	0	0	△ 1,101,984,156	3,225,951,039	△ 335,000,195	89.62		

15 県支出金について

県支出金の決算状況は、下表のとおりで、予算現額1,125,532,800円、調定額、収入済額ともに966,698,798円で、予算現額に対する収入率は85.89%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば130,870,245円(15.66%)の増加となる。

(単位:円・%)

項 目 区 分		平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
				金額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
1 県 負 担 金	1 民生費 県 負 担 金	578,445,000	552,025,983	552,025,983	95.43	100.00	0	0	△ 26,419,017	522,595,932	29,430,051	105.63	保育所運営費負担金・ 国民健康保険基盤安定 負担金他
	2 農林水産業費 県 負 担 金	2,323,000	2,347,000	2,347,000	101.03	100.00	0	0	24,000	2,323,000	24,000	101.03	農業委員会交付金職員 設置費負担金他
	計	580,768,000	554,372,983	554,372,983	95.46	100.00	0	0	△ 26,395,017	524,918,932	29,454,051	105.61	
2 県 補 助 金	1 総務費 県 補 助 金	6,500,000	6,202,361	6,202,361	95.42	100.00	0	0	△ 297,639	9,063,751	△ 2,861,390	68.43	地方バス路線維持費補 助金他
	2 民生費 県 補 助 金	204,045,000	161,335,686	161,335,686	79.07	100.00	0	0	△ 42,709,314	118,041,390	43,294,296	136.68	重度心身障がい者医療 給付補助金・放課後児 童健全育成事業補助金 他
	3 衛生費 県 補 助 金	49,876,800	26,250,220	26,250,220	52.63	100.00	0	0	△ 23,626,580	27,341,040	△ 1,090,820	96.01	妊婦健康診査特例交付 金他
	4 農林水産業費 県 補 助 金	84,050,000	69,729,324	69,729,324	82.96	100.00	0	0	△ 14,320,676	60,465,433	9,263,891	115.32	中山間地域等直接払制 度交付金・地籍調査事 業補助金他
	5 商工費 県 補 助 金	14,964,000	14,379,002	14,379,002	96.09	100.00	0	0	△ 584,998	7,873,255	6,505,747	182.63	ふるさと雇用再生県補助 金他
	6 教育費 県 補 助 金	75,882,000	33,428,238	33,428,238	44.05	100.00	0	0	△ 42,453,762	18,174,657	15,253,581	183.93	緊急雇用対策県補助金 他
	7 災害復旧費 県 補 助 金	4,688,000	4,685,604	4,685,604	99.95	100.00	0	0	△ 2,396	0	4,685,604	-	農業用施設補助災害復 旧費補助金
	8 土木費 県 補 助 金	16,001,000	7,001,000	7,001,000	43.75	100.00	0	0	△ 9,000,000	2,300,000	4,701,000	304.39	緊急雇用対策県補助金
	9 消防費 県 補 助 金	10,604,000	9,864,400	9,864,400	93.03	100.00	0	0	△ 739,600	0	9,864,400	-	全国瞬時警報システム 事業補助金
	計	466,610,800	332,875,835	332,875,835	71.34	100.00	0	0	△ 133,734,965	243,259,526	89,616,309	136.84	

(単位:円・%)

項 目 区 分		平成 22 年 度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
				金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
3 委 託 金	1 総務費委託金	73,480,000	73,101,705	73,101,705	99.49	100.00	0	0	△ 378,295	62,798,155	10,303,550	116.41	県民税徴収委託金他
	2 民生費委託金	29,000	24,000	24,000	82.76	100.00	0	0	△ 5,000	22,000	2,000	109.09	身体障がい者福祉法施行令事務委託金他
	3 衛生費委託金	217,000	380,000	380,000	175.12	100.00	0	0	163,000	213,000	167,000	178.40	地下水採取の届出等に関する事務委託金他
	4 農林水産業費委託金	1,001,000	1,687,000	1,687,000	168.53	100.00	0	0	686,000	1,006,000	681,000	167.69	赤瀬漁港環境美化委託金他
	5 商工費委託金	1,000	267,000	267,000	26,700.00	100.00	0	0	266,000	32,000	235,000	834.38	権限移譲事務交付金他
	6 土木費委託金	759,000	1,105,100	1,105,100	145.60	100.00	0	0	346,100	655,100	450,000	168.69	樋門委託金他
	7 消防費委託金	10,000	315,000	315,000	3,150.00	100.00	0	0	305,000	25,000	290,000	1,260.00	火薬類取締法に基づく事務委託金
	8 教育費委託金	2,657,000	2,570,175	2,570,175	96.73	100.00	0	0	△ 86,825	2,897,840	△ 327,665	88.69	学校支援地域本部事業委託金他
	計	78,154,000	79,449,980	79,449,980	101.66	100.00	0	0	1,295,980	67,649,095	11,800,885	117.44	
合 計	1,125,532,800	966,698,798	966,698,798	85.89	100.00	0	0	△ 158,834,002	835,827,553	130,871,245	115.66		

16 財産収入について

財産収入の決算状況は、下表のとおりで、予算現額11,295,000円に対し調定額、収入済額とも13,043,568円で、予算現額に対する収入率は115.48%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば17,625,137円(57.47%)の減少となる。

(単位:円・%)

項 目 区 分		平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
				金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
1 財 産 運 用 入 収	1 財産貸付収入	7,494,000	8,422,270	8,422,270	112.39	100.00	0	0	928,270	7,494,760	927,510	112.38	市有地貸付収入他
	2 利子及配当金	3,798,000	3,747,077	3,747,077	98.66	100.00	0	0	△ 50,923	3,903,506	△ 156,429	95.99	各基金利子他
	計	11,292,000	12,169,347	12,169,347	107.77	100.00	0	0	877,347	11,398,266	771,081	106.76	
2 財 産 売 払 入 収	1 不 動 産 売 払 収 入	1,000	874,221	874,221	87,422.10	100.00	0	0	873,221	19,270,439	△ 18,396,218	4.54	土地建物売払収入
	2 物品売払収入	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	0	-	
	3 そ の 他 財 産 収 入	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	0	-	
	計	3,000	874,221	874,221	29,140.70	100.00	0	0	871,221	19,270,439	△ 18,396,218	4.54	
合 計		11,295,000	13,043,568	13,043,568	115.48	100.00	0	0	1,748,568	30,668,705	△ 17,625,137	42.53	

17 寄附金について

寄附金の決算状況は、下表のとおりで、予算現額9,397,000円に対し調定額、収入済額とも9,273,500円で、予算現額に対する収入率は98.69%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば3,158,144円(51.64%)の増加となる。

(単位:円・%)

項 目	区 分	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
				金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
寄 附 金	1 一般寄附金	2,000	0	0	—	—		0	△ 2,000	0	0	—	
	2 総務費寄附金	2,000	0	0	—	—		0	△ 2,000	0	0	—	
	3 民生費寄附金	2,002,000	2,075,500	2,075,500	103.67	100.00		0	73,500	2,000,000	75,500	103.78	敬老福祉基金寄附金
	4 商工費寄附金	4,684,000	4,684,000	4,684,000	100.00	100.00		0	0	2,912,356	1,771,644	160.83	宇土マリーナ施設整備 基金寄附金
	5 教育費寄附金	1,207,000	1,210,000	1,210,000	100.25	100.00		0	3,000	290,000	920,000	417.24	社会教育費寄附金
	6 ふるさと宇土 応援寄附金	1,500,000	1,304,000	1,304,000	86.93	100.00		0	△ 196,000	913,000	391,000	142.83	ふるさと宇土応援寄附金
合 計		9,397,000	9,273,500	9,273,500	98.69	100.00	0	0	△ 123,500	6,115,356	3,158,144	151.64	

18 繰入金について

繰入金の決算状況は、下表のとおりで、予算現額10,136,000円に対し調定額、収入額とも9,721,959円で、予算現額に対する収入率は95.92%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば1,993,959円(25.80%)の増加となる。

(単位:円・%)

項 目	区 分	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
				金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
1 繰 入 金	1 財政調整基金繰入金	1,000	0	0	-	-	0	0	△ 1,000	0	0	-	
	2 人づくり基金繰入金	500,000	282,000	282,000	56.40	100.00	0	0	△ 218,000	155,000	127,000	181.94	
	3 地域福祉基金繰入金	1,721,000	1,536,150	1,536,150	89.26	100.00	0	0	△ 184,850	0	1,536,150	-	
	4 敬老福祉基金繰入金	575,000	564,309	564,309	98.14	100.00	0	0	△ 10,691	0	564,309	-	
	5 宇土マリーナ施設整備基金繰入金	6,919,000	6,919,500	6,919,500	100.01	100.00	0	0	500	0	6,919,500	-	老人保健医療特別会計繰入金
	6 芸術・文化振興基金繰入金	420,000	420,000	420,000	100.00	100.00	0	0	0	0	420,000	-	老人保健医療特別会計繰入金
	7 特別会計繰入金	0	0	0	-	-	0	0	0	7,573,000	△ 7,573,000	0.00	老人保健医療特別会計繰入金
合 計		10,136,000	9,721,959	9,721,959	95.92	100.00	0	0	△ 414,041	7,728,000	1,993,959	125.80	

19 繰越金について(10項参照)

繰越金の決算状況は、予算現額602,749,740円に対して調定額、収入済額とも602,750,481円で、予算現額に対する収入率は99.99%、調定額に対しては100.00%である。また、収入済額を前年度945,271,745円と比較すれば、342,521,264円(36.24%)の減少となる。

20 諸収入について

諸収入の決算状況は、下表のとおりで、予算現額 578,493,000円に対し調定額603,690,039円、収入済額582,161,948円で、予算現額に対する収入率は100.63%、調定額に対しては96.43%であり、収入未済額は21,528,091円である。収入済額を前年度と比較すれば27,388,243円(4.94%)の増加となる。

(単位:円・%)

項 目	区 分	平成 22 年 度						平成21年度	前年度との比較		備 考				
		予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)		増 減 =C-G	C G		
				金 額 (C)	C A	C B									
1	延滞金加算金 及び過料	1,000,000	5,011,623	5,011,623	501.16	100.00	0	0	4,011,623	5,137,497	△ 125,874	97.55	市税延滞金		
2	貸付金元利収入	1	地域総合整備資 金貸付金元利収入	202,922,000	202,922,000	202,922,000	100.00	100.00	0	0	0	142,922,000	60,000,000	141.98	
		2	災害援護資金貸 付金元利収入	1,000	9,305,400	300,000	30,000.00	3.22	0	9,005,400	299,000	691,700	△ 391,700	43.37	
		3	中小企業融資貸 付金元利収入	170,003,000	170,103,740	170,103,740	100.06	100.00	0	0	100,740	170,098,051	5,689	100.00	中小企業短期融資元金収入他
		4	勤労者生活資金 貸付金元利収入	30,001,000	30,019,676	30,019,676	100.06	100.00	0	0	18,676	30,055,397	△ 35,721	99.88	九州労働金庫預託金元金収入他
		5	高齢者住宅整備 資金貸付金元利 収入	1,000	4,795,038	73,484	7,348.40	1.53	0	4,721,554	72,484	57,621	15,863	127.53	
			計	402,928,000	417,145,854	403,418,900	100.12	96.71	0	13,726,954	490,900	343,824,769	59,594,131	117.33	
3	受託事業 収入	1	民生費受託事業 収入	6,359,000	5,385,395	5,385,395	84.69	100.00	0	0	△ 973,605	6,231,188	△ 845,793	86.43	後期高齢者医療広域連合受託事業収入
		2	土木費受託事業 収入	0	0	0	-	-	0	0	0	19,089,000	△ 19,089,000	0.00	水町開発事業受託収入
			計	6,359,000	5,385,395	5,385,395	84.69	100.00	0	0	△ 973,605	25,320,188	△ 19,934,793	21.27	
4	雑 入	1	滞納処分費	1,050,000	1,050,000	13,712	1.31	1.31	0	1,036,288	△ 1,036,288	9,971	3,741	137.52	
		2	違約金及び 延納利息	1,000	0	0	0.00	-	0	0	△ 1,000	4,151	△ 4,151	0.00	
		3	徴 収 金	2,759,000	2,518,700	2,518,700	91.29	100.00	0	0	△ 240,300	2,353,000	165,700	107.04	勤労青少年ホーム講座受講料他
		4	雑 入	164,396,000	172,578,467	165,813,618	100.86	96.08	0	6,764,849	1,417,618	178,124,129	△ 12,310,511	93.09	適正化事業交付金他
			計	168,206,000	176,147,167	168,346,030	100.08	95.57	0	7,801,137	140,030	180,491,251	△ 12,145,221	93.27	
合	計	578,493,000	603,690,039	582,161,948	100.63	96.43	0	21,528,091	3,668,948	554,773,705	27,388,243	104.94			

収入未済額について………貸付金元利収入の主なものは、災害援護資金貸付金元利収入及び高齢者住宅整備資金貸付金元利収入である。

21 市債について

市債の決算状況は、下表のとおりで、予算現額2,587,789,000円に対し調定額、収入済額とも1,415,589,000で、予算現額に対する収入率は54.70%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば226,066,000円(13.77%)の減少となる。

(単位:円・%)

項 目 区 分		平成 22 年 度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E)=B-C-D	収入済額と予算 現額との比較 (F)=C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
				金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
1 市 債	1 総 務 債	150,000,000	150,000,000	150,000,000	100.00	100.00	0	0	0	200,000,000	△ 50,000,000	75.00	うと市民債借換債
	2 農林水産業債	328,100,000	115,300,000	115,300,000	35.14	100.00	0	0	△ 212,800,000	62,000,000	53,300,000	185.97	県営農道整備事業債・ふるさと農道緊急整備事業債他
	3 土 木 債	777,900,000	232,300,000	232,300,000	29.86	100.00	0	0	△ 545,600,000	613,900,000	△ 381,600,000	37.84	宇土駅周辺地区整備事業債・地域連携推進事業債他
	4 消 防 債	5,960,000	5,900,000	5,900,000	98.99	100.00	0	0	△ 60,000	10,600,000	△ 4,700,000	55.66	消防水利施設整備事業債
	5 教 育 債	595,700,000	181,900,000	181,900,000	30.54	100.00	0	0	△ 413,800,000	260,800,000	△ 78,900,000	69.75	宇土・網津小学校改築事業債
	6 臨 時 財 政 債 対 策 債	729,889,000	729,889,000	729,889,000	100.00	100.00	0	0	0	494,155,000	235,734,000	147.70	臨時財政対策債
	7 災 害 復 旧 債	300,000	300,000	300,000	100.00	100.00	0	0	0	200,000	100,000	150.00	農業用施設災害復旧債
合 計		2,587,849,000	1,415,589,000	1,415,589,000	54.70	100.00	0	0	△ 1,172,260,000	1,641,655,000	△ 226,066,000	86.23	

歳 出

歳出の決算状況を款別にみれば下表のとおりで、予算現額 17,834,325,040円に対し、支出済額は14,203,863,616円、翌年度繰越額2,752,199,018円で、不用額887,262,406円となり予算現額に対する執行率は79.64%である。支出済額を前年度と比較すれば1,129,323,959円(7.36%)の減少となる。

区 分 款 別	平成 22 年 度														平成21年度	前年度との比較	
	予 算 現 額		支 出 済 額			翌 年 度 繰 越 額						不 用 額			支 出 済 額 (E)	金 額 (B-E)	B E
	金 額(A)	構成比	金 額(B)	構成比	B A	継続費 通次繰越	繰越明許費	事故 繰越し	計 (C)	構成比	C A	金 額(D)	構成比	D A			
円	%	円	%	%	円	円	円	円	%	%	円	%	%	円	円	%	
1 議 会 費	168,931,000	0.95	153,402,642	1.08	90.81	0	0	0	0	-	-	15,528,358	1.77	9.19	156,690,420	△ 3,287,778	97.90
2 総 務 費	1,683,650,500	9.44	1,558,809,190	10.97	92.59	0	35,248,500	367,080	35,615,580	1.29	2.12	89,225,730	10.16	5.30	2,557,199,325	△ 998,390,135	60.96
3 民 生 費	5,277,666,000	29.59	4,849,232,234	34.14	91.88	0	35,400,000	0	35,400,000	1.29	0.67	393,033,766	44.75	7.45	4,407,956,320	441,275,914	110.01
4 衛 生 費	1,022,616,400	5.73	940,461,552	6.62	91.97	0	10,000,000	474,881	10,474,881	0.38	1.02	71,679,967	8.16	7.01	937,154,893	3,306,659	100.35
5 農林水産業費	1,215,971,000	6.82	608,100,138	4.28	50.01	0	584,950,805	0	584,950,805	21.25	48.11	22,920,057	2.61	1.88	558,785,545	49,314,593	108.83
6 商 工 費	381,732,000	2.14	350,384,428	2.47	91.79	0	23,920,000	0	23,920,000	0.87	6.27	7,427,572	0.85	1.95	362,088,312	△ 11,703,884	96.77
7 土 木 費	2,293,507,877	12.86	1,211,403,910	8.53	52.82	0	1,035,563,132	0	1,035,563,132	37.63	45.15	46,540,835	5.30	2.03	1,749,372,740	△ 537,968,830	69.25
8 消 防 費	493,425,000	2.77	468,167,514	3.30	94.88	0	17,244,000	0	17,244,000	0.63	3.49	8,013,486	0.91	1.62	472,277,843	△ 4,110,329	99.13
9 教 育 費	3,304,808,263	18.53	2,113,161,326	14.88	63.94	0	987,030,620	0	987,030,620	35.86	29.87	204,616,317	23.30	6.19	2,048,234,492	64,926,834	103.17
10 災 害 復 旧 費	43,091,000	0.24	20,227,528	0.14	46.94	0	22,000,000	0	22,000,000	0.80	51.05	863,472	0.10	2.00	5,130,810	15,096,718	394.24
11 公 債 費	1,933,587,000	10.84	1,930,513,154	13.59	99.84	0	0	0	0	0.00	0.00	3,073,846	0.35	0.16	2,078,296,875	△ 147,783,721	92.89
12 諸 支 出 金	1,000	0.00	0	0.00	0.00	0	0	0	0	0.00	0.00	1,000	0.00	100.00	0	0	-
13 予 備 費	15,338,000	0.09	0	0.00	0.00	0	0	0	0	0.00	0.00	15,338,000	1.75	100.00	0	0	-
合 計	17,834,325,040	100.00	14,203,863,616	100.00	79.64	0	2,751,357,057	841,961	2,752,199,018	100.00	15.43	878,262,406	100.00	4.92	15,333,187,575	△ 1,129,323,959	92.63

歳出決算額を節別にみれば下表のとおりで、負担金補助及び交付金2,955,757,810円(20.81%)、以下人件費(報酬,給料,職員手当等,共済費)2,381,388,350円(16.76%)、扶助費2,066,000,419円(14.55%)、償還金利子及び割引料1,970,498,437円(13.87%)等の順となる。(単位:円・%)

節 別	区 分	平成 22 年 度				平成 21 年度		比 較		翌年度繰越額	不 用 額
		予算現額(A)	支出済額(B)	構成比(D)	$\frac{B}{A}$	支出済額(C)	構成比(E)	構成比(D-E)	$\frac{B}{C}$	繰越明許費	
1	報酬	368,682,000	351,740,590	2.48	95.40	325,144,536	2.12	0.36	108.18	0	16,941,410
2	給料	914,575,600	907,774,771	6.39	99.26	933,300,417	6.09	0.30	97.27	0	6,800,829
3	職員手当等	844,353,529	794,591,092	5.59	94.11	811,795,117	5.29	0.30	97.88	0	49,762,437
4	共済費	338,873,249	327,281,897	2.30	96.58	321,234,992	2.10	0.21	101.88	0	11,591,352
5	災害補償費	0	0	0.00	-	0	0.00	0.00	0.00	0	0
6	恩給退職年金	0	0	0.00	-	0	0.00	0.00	0.00	0	0
7	賃金	10,057,790	7,836,350	0.06	77.91	8,842,322	0.06	0.00	88.62	0	2,221,440
8	報償費	57,271,100	47,980,545	0.34	83.78	57,605,524	0.38	△ 0.04	83.29	0	9,290,555
9	旅費	23,817,400	14,099,356	0.10	59.20	14,353,151	0.09	0.01	98.23	0	9,718,044
10	交際費	1,873,000	1,189,940	0.01	63.53	1,524,860	0.01	0.00	78.04	0	683,060
11	需用費	406,801,865	330,365,842	2.33	81.21	351,716,526	2.29	0.04	93.93	24,660,401	51,775,622
12	役務費	91,810,029	69,633,887	0.49	75.85	76,965,403	0.50	△ 0.01	90.47	10,218,993	11,957,149
13	委託料	1,154,079,081	936,353,434	6.59	81.13	1,338,102,016	8.73	△ 2.14	69.98	162,850,620	54,875,027
14	使用料及び賃借料	45,210,045	31,908,216	0.22	70.58	38,849,724	0.25	△ 0.03	82.13	5,463,955	7,837,874
15	工事請負費	4,409,813,357	1,858,228,476	13.08	42.14	1,714,750,692	11.18	1.90	108.37	2,402,241,000	149,343,881
16	原材料費	4,906,000	3,723,768	0.03	75.90	4,578,178	0.03	0.00	81.34	0	1,182,232
17	公有財産購入費	36,008,830	3,029,660	0.02	8.41	60,665,441	0.40	△ 0.38	4.99	23,476,872	9,502,298
18	備品購入費	143,067,000	79,407,863	0.56	55.50	209,611,441	1.37	△ 0.81	37.88	56,441,080	7,218,057
19	負担金補助及び交付金	3,144,432,000	2,955,757,810	20.81	94.00	3,511,039,918	22.90	△ 2.09	84.18	49,455,000	139,219,190
20	扶助費	2,146,616,000	2,066,000,419	14.55	96.24	1,570,675,595	10.24	4.31	131.54	0	80,615,581
21	貸付金	200,000,000	200,000,000	1.41	100.00	700,000,000	4.57	△ 3.16	28.57	0	0
22	補償・補填及び賠償金	52,072,165	13,702,380	0.10	26.31	54,061,391	0.35	△ 0.25	25.35	17,379,097	20,990,688
23	償還金利子及び割引料	1,963,251,000	1,970,498,437	13.87	100.37	2,121,137,210	13.83	0.04	92.90	0	△ 7,247,437
24	投資及び出資金	0	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
25	積立金	135,525,000	133,594,269	0.94	98.58	34,978,562	0.23	0.71	381.93	0	1,930,731
26	寄附金	0	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
27	公課費	1,264,000	1,004,300	0.01	79.45	407,300	0.00	0.01	246.58	12,000	247,700
28	繰出金	1,324,627,000	1,098,160,314	7.73	82.90	1,071,847,294	6.99	0.74	102.45	0	226,466,686
29	予備費	15,338,000	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	15,338,000
合 計		17,834,325,040	14,203,863,616	100.00	79.64	15,333,187,610	100.00	△ 0.002	92.63	2,752,199,018	878,262,406

会計別		平成22年度一般会計款別支出内訳(上段:明許繰越)										
節別	区別	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費
1	報酬	73,702,600	88,669,765	17,750,003	1,650,120	11,989,575	2,100,400	225,225	11,242,800	144,410,102	0	0
2	給料	20,096,648	320,234,419	89,390,513	49,140,832	95,212,202	38,234,521	82,149,756	11,985,609	201,330,271	0	0
3	職員手当等	27,087,702	490,915,156	40,356,387	27,470,636	50,292,267	18,758,507	41,429,911	5,413,334	92,867,192	0	0
4	共済費	18,801,102	108,275,879	30,384,305	16,808,291	31,288,568	13,066,108	27,375,266	3,926,577	77,355,801	0	0
5	災害補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	恩給退職年金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	賃金	0	3,479,342	0	28,782	184,320	0	1,119,456	0	3,024,450	0	0
8	報償費	5,000	2,343,467	7,055,099	7,715,400	220,748	2,408,000	2,185,450	18,363,716	7,683,665	0	0
9	旅費	4,895,578	4,224,443	529,080	80,949	500,340	465,357	481,381	120,000	2,802,228	0	0
10	交際費	163,930	824,290	0	0	0	0	0	55,000	146,720	0	0
11	需用費	2,035,326	(600,000) 46,986,759	7,281,943	(474,881) 30,005,821	(4,535,150) 8,472,035	(1,000,000) 6,079,377	(2,170,370) 75,401,033	(1,977,000) 6,487,156	(13,903,000) 146,492,281	1,124,111	0
12	役務費	163,814	(32,000) 41,324,171	2,402,703	5,722,612	(386,000) 425,901	558,368	(9,397,993) 2,651,360	(180,000) 724,822	(223,000) 15,481,060	0	179,076
13	委託料	2,746,800	(724,500) 112,146,124	93,730,139	228,830,057	(6,772,500) 79,720,657	(6,660,000) 25,748,353	(128,161,000) 80,738,325	(8,450,000) 15,911,159	(12,082,620) 288,645,653	8,136,167	0
14	使用料及び賃借料	497,350	13,343,835	135,196	78,480	(2,479,955) 2,522,786	1,013,065	(1,933,000) 2,732,211	(1,051,000) 1,634,150	9,951,143	0	0
15	工事請負費	0	(31,424,000) 8,001,000	0	0	(567,634,000) 109,275,818	(16,260,000) 6,919,500	(853,133,000) 703,633,256	7,140,000	(911,790,000) 1,012,291,652	(22,000,000) 10,967,250	0
16	原材料費	0	0	0	80,000	112,455	0	3,340,108	75,600	115,605	0	0
17	公有財産購入費	0	0	0	0	(88,200)	0	(23,388,672) 3,029,660	0	0	0	0
18	備品購入費	37,500	(1,823,080) 26,074,384	6,601,982	653,090	207,110	1,245,767	2,117,250	(5,586,000) 709,174	(49,032,000) 41,761,606	0	0
19	負担金補助及び交付金	3,129,292	(1,000,000) 155,997,031	(35,400,000) 1,610,337,462	(10,000,000) 534,516,169	(3,055,000) 194,076,975	29,095,861	10,992,711	382,848,549	34,763,760	0	0
20	扶助費	0	48,000	2,018,235,897	14,203,330	0	0	0	0	33,513,192	0	0
21	貸付金	0	0	0	0	0	200,000,000	0	0	0	0	0
22	補償・補填及び賠償金	0	0	0	0	186,019	0	(17,379,097) 13,056,058	74,038	386,265	0	0
23	償還金利子及び割引	0	9,869,539	18,105,670	12,162,457	0	0	693	0	26,000	0	1,930,334,078
24	投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	積立金	0	125,966,286	2,910,697	0	8,562	4,691,244	0	0	17,480	0	0
26	寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	公課費	40,000	(12,000) 85,300	15,000	37,600	22,800	0	52,800	655,600	95,200	0	0
28	繰出金	0	0	904,010,158	11,276,926	23,381,000	0	158,692,000	800,230	0	0	0
29	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合	計	153,402,642	(35,615,580) 1,558,809,190	(35,400,000) 4,849,232,234	(10,474,881) 940,461,552	(584,950,805) 608,100,138	(23,920,000) 350,384,428	(1,035,563,132) 1,211,403,910	(17,244,000) 468,167,514	(987,030,620) 2,113,161,326	(22,000,000) 20,227,528	1,930,513,154

1 議会費について(24項参照)

議会費の決算状況は、予算現額168,931,000円に対し、支出済額は153,402,642円で15,528,358円が不用額となり、予算現額に対する執行率は90.81%である。支出済額を前年度と比較すれば3,287,778円(2.10%)の減少となる。

支出済額の主なもの……人件費139,688,052円(91.06%)、旅費4,895,578円(3.19%)等である。

不用額の主なもの……人件費9,790,948円、旅費2,353,422円等である。

2 総務費について

総務費の決算状況は、予算現額1,683,650,500円に対し、支出済額は1,558,809,190円、翌年度繰越額35,615,580円で89,225,730円が不用額となり、予算現額に対する執行率92.59%である。支出済額を前年度と比較すれば998,390,135円(39.04%)の減少となる。

(単位:円・%)

項 別	区 分	平 成 22 年 度				平成 21 年度	前 年 度 と の 比 較		備 考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不 用 額	支出済額 (C)	増 減 (B-C)		$\frac{B}{C}$
1	総務管理費	1,207,748,000	1,131,665,744	93.70	22,524,000	53,558,256	2,133,934,367	△ 1,002,268,623	53.03	一般管理費,財産管理費,企画費,情報管理費,諸費,定額給付金費他
2	徴 税 費	162,001,000	140,354,320	86.64	0	21,646,680	168,892,479	△ 28,538,159	83.10	税務総務費,賦課徴収費他
3	戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	152,116,000	149,773,081	98.46	367,080	1,975,839	95,830,609	53,942,472	156.29	戸籍住民基本台帳費,自衛隊募集費
4	選 挙 費	75,210,500	66,100,235	87.89	724,500	8,385,765	52,077,581	14,022,654	126.93	選挙管理委員会費,衆議院議員選挙費,市長選挙費他
5	統 計 調 査 費	24,456,000	24,157,944	98.78	0	298,056	17,134,720	7,023,224	140.99	統計調査総務費,指定統計調査費
6	監 査 委 員 費	26,775,000	24,241,972	90.54	0	2,533,028	28,265,545	△ 4,023,573	85.77	監査委員費
7	交 通 安 全 対 策 費	35,344,000	22,515,894	63.70	12,000,000	828,106	61,064,024	△ 38,548,130	36.87	交通安全推進費,交通安全対策事業費他
	合 計	1,683,650,500	1,558,809,190	92.59	35,615,580	89,225,730	2,557,199,325	△ 998,390,135	60.96	

支出済額の主なもの……人件費1,011,574,561円(64.89%)、負担金補助及び交付金155,997,031円(10.01%)、積立金125,966,286円(8.08%)、委託料112,146,124円(7.19%)等である。

翌年度繰越額について……財産管理費19,424,000円、交通安全対策事業費12,000,000円等である。

不用額の主なもの……人件費35,088,439円、需用費13,438,241円、委託料12,117,876円等である。

3 民生費について

民生費の決算状況は、下表のとおりで、予算現額 5,277,666,000円に対し、支出済額は4,849,232,234円、翌年度繰越額35,400,000円で393,033,766円が不用額となり、予算現額に対する執行率は91.88%である。支出済額を前年度と比較すれば441,275,914円(10.01%)の増加となる。(単位:円・%)

項 別	区 分	平成 22 年 度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額		不 用 額	支出済額 (C)		増 減 (B-C)
1	社会福祉費	2,486,182,000	2,166,456,327	87.14	35,400,000	284,325,673	2,181,109,511	△ 14,653,184	99.33	社会福祉総務費, 障がい者福祉費, 老人福祉費, 介護支援費, 後期高齢者医療費他
2	児童福祉費	2,347,184,000	2,257,096,586	96.16	0	90,087,414	1,799,503,706	457,592,880	125.43	児童福祉総務費, 保育所費, 子育て支援費, 子育て応援特別手当費他
3	生活保護費	444,300,000	425,679,321	95.81	0	18,620,679	427,343,103	△ 1,663,782	99.61	生活保護総務費, 扶助費
	合 計	5,277,666,000	4,849,232,234	91.88	35,400,000	393,033,766	4,407,956,320	441,275,914	110.01	

支出済額の主なもの……… 扶助費2,018,235,897円(41.62%), 負担金補助及び交付金1,610,337,462円(33.21%), 繰出金904,010,158円(18.64%)等である。

翌年度繰越額……… 老人福祉費35,400,000円である。

不用額の主なもの……… 繰出金223,603,842円, 負担金補助及び交付金72,167,538円, 扶助費58,705,602円等である。

4 衛生費について

衛生費の決算状況は、下表のとおりで、予算現額1,022,616,400円に対し、支出済額は940,461,552円、翌年度繰越額10,474,881円で71,679,967円が不用額となり、予算現額に対する執行率は91.97%である。支出済額を前年度と比較すれば3,306,659円(0.35%)の増加となる。(単位:円・%)

項 別	区 分	平成 22 年 度				平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額		不 用 額	支出済額 (C)		増 減 (B-C)
1	保健衛生費	385,473,400	306,910,508	79.62	10,000,000	68,562,892	276,781,800	30,128,708	110.89	保健衛生総務費, 予防費, 老人保健費, 環境衛生費他
2	清 掃 費	637,143,000	633,551,044	99.44	474,881	3,117,075	660,373,093	△ 26,822,049	95.94	清掃総務費, 廃棄物減量化対策費他
	合 計	1,022,616,400	940,461,552	91.97	10,474,881	71,679,967	937,154,893	3,306,659	100.35	

支出済額の主なもの……… 負担金補助及び交付金534,516,169円(56.83%), 委託料228,830,057円(24.33%), 人件費95,098,661円(10.11%)等である。

翌年度繰越額の主なもの… 環境衛生費10,000,000,000円等である。

不用額の主なもの……… 負担金補助及び交付金51,925,231円, 委託料8,388,943円等である。

5 農林水産業費について

農林水産業費の決算状況は、下表のとおりで、予算現額1,215,971,000円に対し、支出済額は608,100,138円、翌年度繰越額584,950,805円で22,920,057円が不用額となり、予算現額に対する執行率は50.01%である。支出済額を前年度と比較すれば49,314,593円(8.83%)の増加となる。(単位:円・%)

項 別	区 分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不用額	支出済額 (C)	増 減 (B-C)		$\frac{B}{C}$
1	農 業 費	138,399,000	133,045,111	96.13	0	5,353,889	129,950,316	3,094,795	102.38	農業委員会費, 農業総務費, 中山間地域等直接払制度事業費他
2	林 業 費	10,470,000	9,815,998	93.75	0	654,002	8,131,949	1,684,049	120.71	林業総務費, 林業振興費
3	耕 地 費	985,676,000	392,439,439	39.81	581,895,805	11,340,756	371,119,985	21,319,454	105.74	耕地総務費, 耕地事業費, 地籍調査費, 農村集落整備事業費, 農道整備事業費他
4	水 産 業 費	81,426,000	72,799,590	89.41	3,055,000	5,571,410	49,583,295	23,216,295	146.82	水産業総務費, 水産業振興費, 漁港管理費他
	合 計	1,215,971,000	608,100,138	50.01	584,950,805	22,920,057	558,785,545	49,314,593	108.83	

支出済額の主なもの……… 負担金補助及び交付金194,076,975円(31.92%), 人件費188,966,932円(31.07%), 工事請負費109,275,818円(17.97%)等である。

翌年度繰越額の主なもの… 農村集落整備事業552,634,105円, 農道整備事業21,943,200円等である。

不用額の主なもの……… 負担金補助及び交付金3,956,025円, 工事請負費3,584,182円, 委託料2,727,843円等である。

6 商工費について(24項参照)

商工費の決算状況は、予算現額381,732,000円に対し、支出済額は350,384,428円、翌年度繰越額23,920,000円で7,427,572円が不用額となり、予算現額に対する執行率は91.79%である。支出済額を前年度362,088,312円と比較すれば11,703,884円(3.23%)の減少となる。

支出済額の主なもの……… 貸付金(中小企業短期融資預託金等)が200,000,000円(57.08%), 人件費72,159,536円(20.59%), 負担金補助及び交付金29,095,861円(8.30%), 委託料25,748,353円(7.35%)等である。

翌年度繰越額の主なもの… マリーナ振興費18,920,000円, 観光費5,000,000円である。

不用額の主なもの……… 人件費2,304,464円, 需用費1,930,823円等である。

7 土木費について

土木費の決算状況は、下表のとおりで、予算現額2,293,507,877円に対し、支出済額は1,211,403,910円、翌年度繰越額1,035,563,132円で46,540,835円が不用額となり、予算現額に対する執行率は52.82%である。支出済額を前年度と比較すれば537,968,830円(30.75%)の減少となる。(単位:円・%)

項 別	区 分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備 考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不用額	支出済額 (C)	増 減 (B-C)		$\frac{B}{C}$
1	土木管理費	37,906,000	36,234,474	95.59	0	1,671,526	54,816,098	△ 18,581,624	66.10	土木総務費
2	道路橋梁費	1,492,315,718	687,879,056	46.09	769,746,597	34,690,065	579,456,679	108,422,377	118.71	道路橋梁総務費, 道路維持費, 道路新設改良費, 橋梁維持費
3	河川費	381,669,159	156,981,543	41.13	222,844,485	1,843,131	71,844,256	85,137,287	218.50	河川総務費, 河川改修費
4	都市計画費	289,063,000	240,300,725	83.13	42,972,050	5,790,225	917,631,611	△ 677,330,886	26.19	都市計画総務費, 街路事業費, 宇土駅周辺地区整備事業費, 緑地公園経費他
5	住宅費	92,554,000	90,008,112	97.25	0	2,545,888	125,624,096	△ 35,615,984	71.65	住宅管理費
	合 計	2,293,507,877	1,211,403,910	52.82	1,035,563,132	46,540,835	1,749,372,740	△ 537,968,830	69.25	

支出済額の主なもの…… 工事請負費703,633,256円(58.08%), 繰出金158,692,000円(13.10%), 人件費152,299,614円(12.57%)等である。

翌年度繰越額について……道路新設改良事業761,946,597円, 河川改修事業222,845,485円等である。

不用額の主なもの…… 工事請負費16,492,369円, 公有財産購入費8,858,498円, 役務費3,616,676円等である。

8 消防費について(24項参照)

消防費の決算状況は、予算現額493,425,000円に対し、支出済額は468,167,514円、翌年度繰越額17,244,000円で8,013,486円が不用額となり、予算額に対する執行率は94.88%である。支出済額を前年度472,277,843円と比較すれば4,110,329円(0.87%)の減少となる。

支出済額の主なもの…… 負担金補助及び交付金382,848,549円(81.78%), 人件費32,568,320円(6.96%), 報償費18,363,716円(3.92%)等である。

不用額の主なもの…… 需用費2,078,844円, 報償費1,786,884円, 補償補填及び賠償金985,962円等である。

9 教育費について

教育費の決算状況は、下表のとおりで、予算現額 3,304,808,263円に対し、支出済額2,113,161,326円、翌年度繰越額 987,030,620円で、204,616,317円が不用額となり、予算額に対する執行率は63.94%である。支出済額を前年度と比較してみれば64,926,834円(3.17%)の増加となる。(単位:円・%)

項 別 区 分	平成 22 年 度					平成21年度	前年度との比較		備 考
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不 用 額	支出済額 (C)	増 減 (B-C)	$\frac{B}{C}$	
1 教育総務費	158,288,000	152,782,870	96.52	0	5,505,130	151,932,777	850,093	100.56	教育委員会費, 事務局費, 語学指導費
2 小学校費	2,218,840,080	1,177,680,490	53.08	902,327,000	138,832,590	1,085,125,111	92,555,379	108.53	学校管理費, 教育振興費, 宇土小学校改築費, 網津小学校改築費
3 中学校費	185,215,298	165,345,466	89.27	0	19,869,832	140,696,917	24,648,549	117.52	学校管理費, 教育振興費
4 幼稚園費	118,230,885	106,857,184	90.38	0	11,373,701	105,997,056	860,128	100.81	幼稚園費
5 社会教育費	367,597,000	265,198,371	72.14	84,703,620	17,695,009	297,908,716	△ 32,710,345	89.02	社会教育総務費, 公民館費, 文化財保護費, 市民会館費, 図書館費他
6 保健体育費	256,637,000	245,296,945	95.58	0	11,340,055	266,573,915	△ 21,276,970	92.02	保健体育総務費, 地区市民グラウンド施設費, 給食センター費他
合 計	3,304,808,263	2,113,161,326	63.94	987,030,620	204,616,317	2,048,234,492	64,926,834	103.17	

支出済額の主なもの……… 人件費518,987,816円(24.56%), 工事請負費1,012,291,652円(47.90%), 委託料288,645,653円(13.66%), 需用費146,492,281円(6.93%)等である。

翌年度繰越額について……宇土小学校改築事業810,408,000円, 社会教育総務費83,880,000円, 網津小学校改築事業71,901,000円等である。

不用額の主なもの……… 工事請負費128,951,000円, 需用費19,663,619円, 委託料19,407,258円等である。

10 災害復旧費について

災害復旧費の決算状況は、下表のとおりで、予算現額43,091,000円に対し支出済額は20,227,528円、翌年度繰越額22,000,000円で863,472円が不用額となり、予算額に対する執行率は46.94%である。支出済額を前年度と比較してみれば15,096,718円(294.24%)の増加となる。(単位:円・%)

項 別 区 分	平成 22 年 度					平成21年度	前年度との比較		備 考
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不 用 額	支出済額 (C)	増 減 (B-C)	$\frac{B}{C}$	
1 厚生労働施設 災害復旧費	2,000	0	0.00	0	2,000	0	0	0.00	
2 農林水産業施設 災害復旧費	33,556,000	10,707,953	31.91	22,000,000	848,047	832,268	9,875,685	1,286.60	農業用施設単独災害復旧費, 農地単独災害復旧費他
3 公共土木施設 災害復旧費	1,590,000	1,580,775	99.42	0	9,225	4,298,542	△ 2,717,767	36.77	公共土木施設単独災害復旧費, 公共土木施設補助災害復旧費
4 文教施設 災害復旧費	2,000	0	0.00	0	2,000	0	0	0.00	
5 その他公共施設・ 公用施設 災害復旧費	7,941,000	7,938,800	99.97	0	2,200	0	7,938,800	0.00	
合 計	43,091,000	20,227,528	46.94	22,000,000	863,472	5,130,810	15,096,718	394.24	

支出済額の主なもの…… 工事請負費10,967,250円(54.21%), 委託料8,136,167円(40.22%)である。
 不用額の主なもの…… 委託料622,833円等である。

11 公債費について(24項参照)

公債費の決算状況は、予算現額1,933,587,000円に対し、支出済額は1,930,513,154円で不用額が3,073,846円で、予算現額に対する執行率は99.84%である。支出済額を前年度と比較すれば147,783,721円(7.11%)の減少となる。(単位:円・%)

区分	年度	平成22年度	平成21年度	前年度との比較		備考
		金額(A)	金額(B)	増減(A-B)	$\frac{A}{B}$	
元	金	1,646,874,910	1,777,359,632	△ 130,484,722	92.66	起債元金償還金
利	子	283,459,168	299,008,080	△ 15,548,912	94.80	公債利子
内訳	長期債利子	283,459,168	299,008,080	△ 15,548,912	94.80	
	一時借入金利子	0	0	0	0.00	
公債諸費		179,076	1,929,163	△ 1,750,087	9.28	
合計		1,930,513,154	2,078,296,875	△ 147,783,721	92.89	

12 諸支出金について(24項参照)

諸支出金の決算状況は、予算現額1,000円に対し、支出済額0円で、1,000円が不用額である。

13 予備費について(24項参照)

予備費の決算状況は、予算現額15,338,000円で、補充額がなかったため15,338,000円が不用額となっている。

特別会計

特別会計

1 国民健康保険特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額4,578,736,298円に対し、歳出決算額は4,578,736,298円で差引残額0円である。

(1) 歳入について

決算額は下表のとおりで、予算現額4,695,105,000円に対し調定額4,945,257,395円収入済額4,578,736,298円で予算現額に対する収入率は97.52%、調定額に対しては92.59%であり、31,141,307円が不納欠損処分され、収入未済額は335,379,790円である。収入済額を前年度と比較すれば56,001,932円(1.24%)の増加である。

(単位:円・%)

区 分 目 項	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考		
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G	
			金額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$								
国民健康保険税	743,015,000	1,119,212,280	752,691,183	101.30	67.25	31,141,307	335,379,790	9,676,183	793,171,543	△ 40,480,360	94.90		
内 訳	一般被保険者 国民健康保険税	691,059,000	1,052,404,401	695,770,893	100.68	66.11	29,884,143	326,749,365	4,711,893	730,677,384	△ 34,906,491	95.22	
	退職被保険者等 国民健康保険税	51,956,000	66,807,879	56,920,290	109.55	85.20	1,257,164	8,630,425	4,964,290	62,494,159	△ 5,573,869	91.08	
	一部負担金	245,000	0	0	-	-	0	0	△ 245,000	0	0	-	
使用料及び手数料	300,000	466,000	466,000	155.33	100.00	0	0	166,000	467,166	△ 1,166	99.75		
国庫支出金	1,377,869,000	1,412,822,630	1,412,822,630	102.54	100.00	0	0	34,953,630	1,472,236,250	△ 59,413,620	95.96		
内 訳	国庫負担金	924,907,000	934,885,710	934,885,710	101.08	100.00	0	0	9,978,710	950,752,724	△ 15,867,014	98.33	現年度、後期高齢支援金他
	国庫補助金	452,962,000	477,936,920	477,936,920	105.51	100.00	0	0	24,974,920	521,483,526	△ 43,546,606	91.65	
県支出金	225,944,000	218,139,266	218,139,266	96.55	100.00	0	0	△ 7,804,734	197,758,462	20,380,804	110.31		
共同事業交付金	646,166,000	646,166,854	646,166,854	100.00	100.00	0	0	854	595,625,893	50,540,961	108.49	保険財政共同安定化事業交付金他	
療養給付費等交付金	253,452,000	291,168,962	291,168,962	114.88	100.00	0	0	37,716,962	262,938,217	28,230,745	110.74		
前期高齢者交付金	850,748,000	850,748,268	850,748,268	100.00	100.00	0	0	268	746,682,308	104,065,960	113.94		
財産収入	1,000	0	0	-	-	0	0	△ 1,000	0	0	-		
繰入金	591,609,000	393,390,920	393,390,920	66.50	100.00	0	0	△ 198,218,080	447,401,311	△ 54,010,391	87.93		
繰越金	2,000	0	0	-	-	0	0	△ 2,000	532,100	△ 532,100	-		
諸収入	5,754,000	13,142,215	13,142,215	228.40	100.00	0	0	7,388,215	5,921,116	7,221,099	221.96	退職被保険者等第三者納付金他	
合 計	4,695,105,000	4,945,257,395	4,578,736,298	97.52	92.59	31,141,307	335,379,790	△ 116,368,702	4,522,734,366	56,001,932	101.24		

収入済額の主なもの・・・国庫支出金30.86%、前期高齢者交付金18.58%、保険税16.44%、共同事業交付金14.11%等である。

(2) 歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額4,695,105,000円に対し支出済額は4,578,736,298円で116,368,702円が不用額となり、予算現額に対する執行率は97.52%である。支出済額を前年度と比較すれば56,001,932円(1.24%)の増加となる。
(単位:円・%)

款項別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額(A)	支出済額(B)	B/A	翌年度繰越額	不用額	支出済額(C)	増減(B-C)		B/C
総務費	総務管理費	61,129,000	58,602,555	95.87	0	2,526,445	59,668,661	△ 1,066,106	98.21	一般管理費, 連合会負担金
	徴税費	1,512,000	912,260	60.33	0	599,740	704,973	207,287	129.40	修繕料, 納税奨励費
	運営協議会費	361,000	322,398	89.31	0	38,602	312,227	10,171	103.26	国保運営協議委員報酬, 費用弁償
	趣旨普及費	454,000	378,000	83.26	0	76,000	0	378,000	0.00	
	医療費適正化特別対策事業費	6,674,000	6,141,589	92.02	0	532,411	5,886,223	255,366	104.34	レセプト点検専門員委託料他
	収納率向上特別対策事業費	4,984,000	2,490,769	49.98	0	2,493,231	2,897,188	△ 406,419	85.97	納税相談員報酬他
	計	75,114,000	68,847,571	91.66	0	6,266,429	69,469,272	△ 621,701	99.11	
保険給付費	療養諸費	2,835,753,000	2,760,193,458	97.34	0	75,559,542	2,713,267,610	46,925,848	101.73	負担金, 手数料
	高額療養費	371,400,000	361,748,680	97.40	0	9,651,320	344,092,323	17,656,357	105.13	負担金
	移送費	2,000	0	0.00	0	2,000	0	0	0.00	
	育児出産諸費	33,617,000	24,067,780	71.59	0	9,549,220	29,839,410	△ 5,771,630	80.66	負担金, 手数料
	葬祭諸費	1,680,000	1,020,000	60.71	0	660,000	1,080,000	△ 60,000	94.44	負担金
	計	3,242,452,000	3,147,029,918	97.06	0	95,422,082	3,088,279,343	58,750,575	101.90	
	後期高齢者支援金等	471,165,000	470,734,813	99.91	0	430,187	519,193,220	△ 48,458,407	90.67	
	前期高齢者納付金等	881,000	818,632	92.92	0	62,368	1,476,270	△ 657,638	55.45	
	老人保健拠出金	8,485,000	8,477,920	99.92	0	7,080	45,186,423	△ 36,708,503	18.76	負担金
	介護納付金	215,516,000	214,784,086	99.66	0	731,914	197,542,831	17,241,255	108.73	負担金
	共同事業拠出金	612,300,000	612,294,266	100.00	0	5,734	568,914,117	43,380,149	107.63	負担金
	保健事業費	40,418,000	30,601,587	75.71	0	9,816,413	24,141,190	6,460,397	126.76	特定健診委託料他
	基金積立金	1,000	0	0.00	0	1,000	0	0	0.00	
	公債費	370,000	2,207	0.60	0	367,793	0	2,207	0.00	
	諸支出金	27,403,000	25,145,298	91.76	0	2,257,702	8,531,700	16,613,598	294.73	
	予備費	1,000,000	0	0.00	0	1,000,000	0	0	0.00	
	合計	4,695,105,000	4,578,736,298	97.52	0	116,368,702	4,522,734,366	56,001,932	101.24	

支出済額の主なもの……節別にみれば負担金補助及び交付金4,453,516,982円(97.27%)等である(49項参照)

不用額の主なもの……負担金補助及び交付金96,767,018円, 償還金利子及び割引料2,625,495円, 役務費1,786,697円等である。

2 簡易水道事業特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額88,573,016円に対し、歳出決算額は83,768,907円で差引残額4,804,109円の黒字である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額89,412,000円に対し調定額109,082,891円、収入済額88,573,016円で予算現額に対する収入率は99.06%で、調定額に対しては81.20%であり、収入未済額は19,721,255円である。収入済額を前年度と比較すれば7,574,459円(7.88%)の減少となる。(単位:円・%)

款 別 区 分	平 成 2 2 年 度								平成21年度	前年度との比較		備 考
	予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G	C G	
			金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
分担金及び負担金	799,000	1,304,230	1,304,230	163.23	100.00	0	0	505,230	714,000	590,230	182.67	新規加入負担金
使用料及び手数料	77,093,000	96,064,687	75,554,812	98.00	78.65	788,620	19,721,255	△ 1,538,188	77,021,150	△ 1,466,338	98.10	水道使用料他
県 支 出 金	10,000	60,000	60,000	600.00	100.00	0	0	50,000	13,000	47,000	461.54	
財 産 収 入	96,000	14,783	14,783	15.40	100.00	0	0	△ 81,217	41,892	△ 27,109	35.29	簡易水道財政調整基金利子
繰 入 金	11,109,000	11,108,000	11,108,000	99.99	100.00	0	0	△ 1,000	11,155,000	△ 47,000	99.58	一般会計繰入金
繰 越 金	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	0	0.00	
諸 収 入	304,000	531,191	531,191	174.73	100.00	0	0	227,191	7,202,433	△ 6,671,242	7.38	
合 計	89,412,000	109,082,891	88,573,016	99.06	81.20	788,620	19,721,255	△ 838,984	96,147,475	△ 7,574,459	92.12	

収入済額の主なもの……使用料及び手数料75,554,812円(85.30%)、繰入金11,108,000円(12.54%)等である。

収入未済額……水道使用料19,721,255円である。

(2) 歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額89,412,000円に対し支出済額は83,768,907円で5,643,093円が不用額となり、予算現額に対する執行率は93.69%である。支出済額を前年度と比較すれば7,085,638円(7.80%)の減少となる。(単位:円・%)

款別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額(A)	支出済額(B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不用額	支出済額(C)	増減(B-C)		$\frac{B}{C}$
簡易水道費		66,694,000	61,552,143	92.29	0	5,141,857	68,542,659	△6,990,516	89.80	一般管理費・水道管理費
公債費		22,218,000	22,216,764	99.99	0	1,236	22,311,886	△95,122	99.57	元金・利子
予備費		500,000	0	0.00	0	500,000	0	0	0.00	
合計		89,412,000	83,768,907	93.69	0	5,643,093	90,854,545	△7,085,638	92.20	

支出済額の主なもの……節別にみれば、人件費18,423,480円(21.99%)、工事請負費7,342,081円(8.76%)、需用費18,467,982円(22.05%)、償還金利子及び割引料22,351,174円(26.68%)等である(49項参照)。

不用額の主なもの……需用費2,114,018円、人件費1,028,520円、委託料644,998円等である。

3 北段原土地区画整理事業特別会計について(2項参照)

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額0円に対し歳出決算額0円である。

(1) 歳入について

決算状況は、予算現額1,000円に対し調定額、収入済額とも0円である。

(2) 歳出について

決算状況は、予算現額1,000円に対し支出済額0円で1,000円が不用額である。

4 奨学基金特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額1,576,000円に対し歳出決算額は1,367,005円で、差引残額208,995円の黒字である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額1,576,000円に対し調定額、収入済額とも1,367,005円で、予算現額に対する収入率は86.74%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば225,738円(14.17%)の減少となる。

(単位:円・%)

款 別 区 分	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
			金額(C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
寄 附 金	50,000	50,000	50,000	100.00	100.00	0	0	0	150,000	△ 100,000	33.33	
財 産 収 入	315,000	317,005	317,005	100.64	100.00	0	0	2,005	336,137	△ 19,132	94.31	基金利子
繰 入 金	1,200,000	1,000,000	1,000,000	83.33	100.00	0	0	△ 200,000	1,100,000	△ 100,000	90.91	
繰 越 金	10,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 10,000	6,606	△ 6,606	0.00	
諸 収 入	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	0	0.00	
合 計	1,576,000	1,367,005	1,367,005	86.74	100.00	0	0	△ 208,995	1,592,743	△ 225,738	85.83	

(2) 歳出について(2項参照)

決算状況は、予算現額1,576,000円に対し支出済額は1,367,005円で不用額は208,995円である。支出済額を前年度決算額1,592,743円と比較すれば225,738円(14.17%)の減少となる。

支出済額……………負担金補助及び交付金1,000,000円(73.15%)と積立金367,005円(26.85%)である(50項参照)。

5 公共下水道事業特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額1,064,905,747円に対し、歳出決算額は1,009,434,011円で差引残額55,471,736円の黒字である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額1,058,549,000円に対し調定額1,191,644,899円、収入済額1,064,905,747円で、予算現額に対する収入率は100.06%、調定額に対しては89.36%であり、収入未済額は126,739,152円である。収入済額を前年度と比較すれば105,073,193円(8.98%)の減少となる。

(単位:円・%)

款 別 区 分	平 成 2 2 年 度								平成21年度	前年度との比較		備 考
	予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G	C G	
			金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
分担金及び負担金	39,084,000	48,156,575	44,098,565	112.83	91.57	0	4,058,010	5,014,565	56,339,317	△ 12,240,752	78.27	受益者分担金・負担金他
使用料及び手数料	462,964,000	589,591,679	466,910,537	100.85	79.19	0	122,681,142	3,946,537	448,198,890	18,711,647	104.17	下水道使用料他
国庫支出金	103,359,000	101,358,000	101,358,000	98.06	100.00	0	0	△ 2,001,000	174,654,000	△ 73,296,000	58.03	公共下水道事業費補助金、補助金(前年度繰越分)
繰入金	158,692,000	158,692,000	158,692,000	100.00	100.00	0	0	0	116,073,473	42,618,527	136.72	一般会計繰入金
繰越金	25,115,000	25,115,198	25,115,198	100.00	100.00	0	0	198	53,349,950	△ 28,234,752	47.08	繰越金、繰越金(前年度分)
諸収入	13,032,000	14,427,602	14,427,602	110.71	100.00	0	0	1,395,602	13,663,310	764,292	105.59	自販機電気使用料他
市債	256,300,000	254,300,000	254,300,000	99.22	100.00	0	0	△ 2,000,000	307,700,000	△ 53,400,000	82.65	公共下水道事業債他
財産収入	3,000	3,845	3,845	128.17	100.00	0	0	845	0	3,845	0.00	
合 計	1,058,549,000	1,191,644,899	1,064,905,747	100.60	89.36	0	126,739,152	6,356,747	1,169,978,940	△ 105,073,193	91.02	

収入済額の主なもの・・・使用料及び手数料43.85%、市債23.88%、繰入金14.90%、国庫支出金9.52%等である。

収入未済額・・・・・・・下水道使用料122,681,142円、下水道事業費分担金及び負担金4,058,010円である。

(2)歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額1,058,549,000円に対し支出済額は1,009,434,011円、翌年度繰越額4,000,000円で、45,114,989円が不用額となり、予算現額に対する執行率は95.36%である。支出済額を前年度と比較すれば135,429,731円(11.83%)の減少となる。(単位:円・%)

款別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額(A)	支出済額(B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不用額	支出済額(C)	増減(B-C)		$\frac{B}{C}$
	公共下水道事業費	587,075,000	540,382,084	92.05	4,000,000	42,692,916	707,855,041	△ 167,472,957	76.34	
内 訳	公共下水道事業費	328,385,000	316,063,474	96.25	4,000,000	8,321,526	449,232,155	△ 133,168,681	70.36	工事請負費, 委託料他
	下水道施設管理費	258,690,000	224,318,610	86.71	0	34,371,390	258,622,886	△ 34,304,276	86.74	委託料他
	公債費	469,474,000	469,051,927	99.91	0	422,073	437,008,701	32,043,226	107.33	元金・利子
	予備費	2,000,000	0	0.00	0	2,000,000	0	0	0.00	
	合計	1,058,549,000	1,009,434,011	95.36	4,000,000	45,114,989	1,144,863,742	△ 135,429,731	88.17	

支出済額の主なもの……起債元利償還金等である償還金利子及び割引料469,111,177円(46.47%), 委託料243,765,889円(24.15%), 工事請負費123,128,991円(12.20%)等である(50項参照)。

翌年度繰越額について・公共下水道事業の工事請負費4,000,000円である。

不用額の主なもの……需用費20,083,470円, 委託料8,772,611円, 公課費5,482,000円等である。

6 老人保健医療特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額1,099,394円に対し、歳出決算額は1,099,394円で差引残額0円である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額1,200,000円に対し調定額1,099,394円、収入済額1,099,394円で、予算現額に対する収入率は91.62%、調定額に対しては100.00%である。収入済額を前年度と比較すれば14,728,528円(93.05%)の減少となる。

(単位:円・%)

款 別 区 分	平成22年度						平成21年度	前年度との比較		備 考		
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)		増 減 =C-G	$\frac{C}{G}$
			金額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
支 払 基 金 交 付 金	230,000	188,580	188,580	81.99	100.00	0	0	△ 41,420	719,003	△ 530,423	26.23	
国 庫 支 出 金	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	7,254,593	△ 7,254,593	0.00	
県 支 出 金	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	45,855	△ 45,855	0.00	
繰 入 金	221,000	168,926	168,926	76.44	100.00	0	0	△ 52,074	0	168,926	0.00	一般会計繰入金
繰 越 金	456,000	456,390	456,390	100.09	100.00	0	0	390	0	456,390	0.00	
諸 収 入	291,000	285,498	285,498	98.11	100.00	0	0	△ 5,502	7,808,471	△ 7,522,973	3.66	
合 計	1,200,000	1,099,394	1,099,394	91.62	100.00	0	0	△ 100,606	15,827,922	△ 14,728,528	6.95	

収入済額の主なもの・・・繰越金41.51%、諸収入25.97%等である。

(2) 歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額1,200,000円に対し支出済額は1,099,394円で100,606円が不用額となり、予算現額に対する執行率は91.62%である。支出済額を前年度と比較すれば14,272,138円(92.85%)の減少となる。

(単位:円・%)

款別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額(A)	支出済額(B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不用額	支出済額(C)	増減(B-C)		$\frac{B}{C}$
医療	諸費	753,000	653,546	86.79	0	99,454	7,798,532	△ 7,144,986	8.38	
内訳	医療給付費	700,000	636,159	90.88	0	63,841	7,735,923	△ 7,099,764	8.22	国保分, 支払基金分
	医療支給費	51,000	16,937	33.21	0	34,063	59,804	△ 42,867	28.32	高額医療費窓口申請分他
	審査支払手数料	2,000	450	22.50	0	1,550	2,805	△ 2,355	16.04	手数料
諸	支出金	447,000	445,848	99.74	0	1,152	7,573,000	△ 7,127,152	5.89	
合	計	1,200,000	1,099,394	91.62	0	100,606	15,371,532	△ 14,272,138	7.15	

支出済額の主なもの……負担金補助及び交付金653,096円(59.41%)等である(50項参照)。

不用額の主なもの……医療給付費の63,841円等である。

7 土地取得特別会計について(2項参照)

平成22年度当会計の決算状況は歳入決算額0円に対し、歳出決算額は0円である。

(1) 歳入について

決算状況は、予算現額2,000円に対し調定額、収入済額とも0円である。

(2) 歳出について

決算状況は、予算現額2,000円に対し支出済額は0円で2,000円の不用額である。

8 介護保険特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額2,665,969,753円に対し、歳出決算額は2,636,463,337円で差引残額29,506,416円の黒字である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額2,707,027,000円に対し調定額2,682,308,083円、収入済額は2,665,969,753円で、予算現額に対する収入率は98.48%、調定額に対しては99.39%であり4,295,360円が不納欠損処分され、収入未済額は12,042,970円である。収入済額を前年度と比較すれば8,473,427円(0.32%)の増加となる。

(単位:円・%)

款 別 区 分	平 成 2 2 年 度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
	予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		C G
			金 額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
保 険 料	451,598,000	463,179,407	446,841,077	98.95	96.47	4,295,360	12,042,970	△ 4,756,923	445,998,333	842,744	100.19	
分担金及び負担金	257,000	191,215	191,215	74.40	100.00	0	0	△ 65,785	168,544	22,671	113.45	生活管理指導員派遣事業利用者負担金
使用料及び手数料	1,000	84,300	84,300	8430.00	100.00	0	0	83,300	75,600	8,700	111.51	
国 庫 支 出 金	653,537,000	649,871,607	649,871,607	99.44	100.00	0	0	△ 3,665,393	615,761,818	34,109,789	105.54	
支 払 基 金 交 付 金	765,949,000	756,254,903	756,254,903	98.73	100.00	0	0	△ 9,694,097	719,961,000	36,293,903	105.04	
県 支 出 金	388,638,000	382,698,123	382,698,123	98.47	100.00	0	0	△ 5,939,877	356,413,619	26,284,504	107.37	
財 産 収 入	56,000	56,052	56,052	100.09	100.00	0	0	52	20,077	35,975	279.19	
寄 附 金	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	-	-	
繰 入 金	423,338,000	406,269,032	406,269,032	95.97	100.00	0	0	△ 17,068,968	372,315,298	33,953,734	109.12	
繰 越 金	23,319,000	23,319,583	23,319,583	100.00	100.00	0	0	583	146,046,664	△ 122,727,081	15.97	
諸 収 入	332,000	383,861	383,861	115.62	100.00	0	0	51,861	735,373	△ 351,512	52.20	宇城広域連合過年度決算剰余金他
市 債	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	-	-	
合 計	2,707,027,000	2,682,308,083	2,665,969,753	98.48	99.39	4,295,360	12,042,970	△ 41,057,247	2,657,496,326	8,473,427	100.32	

支払基金交付金28.37%、国庫支出金24.38%、保険料16.76%、繰入金15.24%等である。

(2)歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額2,707,027,000円に対し支出済額は2,636,463,337円で、70,563,663円が不用額となり、予算現額に対する執行率は97.39%である。支出済額を前年度と比較すれば2,286,594円(0.09%)の増加となる。(単位:円・%)

款別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度 繰越額	不用額	支出済額 (C)	増減 (B-C)		$\frac{B}{C}$
総務費		93,091,000	89,242,113	95.87	0	3,848,887	109,769,130	△ 20,527,017	81.30	一般管理費, 介護認定審査会設置負担金他
保険給付費		2,528,454,000	2,489,783,013	98.47	0	38,670,987	2,369,973,193	119,809,820	105.06	施設介護サービス給付費他
地域支援事業費		70,180,000	52,238,270	74.43	0	17,941,730	49,063,343	3,174,927	106.47	介護予防普及啓発事業委託料他
財政安定化基金拠出金費		1,000	0	0.00	0	1,000	0	0	-	
基金積立金		5,201,000	5,199,941	99.98	0	1,059	105,371,077	△ 100,171,136	4.93	
公債費		100,000	0	0.00	0	100,000	0	0	-	
予備費		10,000,000	0	0.00	0	10,000,000	0	0	-	
合計		2,707,027,000	2,636,463,337	97.39	0	70,563,663	2,634,176,743	2,286,594	100.09	

支出済額の主なもの……節別にみれば負担金補助及び交付金2,499,765,043円(94.82%), 人件費43,365,167円(1.64%), 償還金利息及び割引料16,920,884円(0.64%)等である(51項参照)。

不用額の主なもの……負担金補助及び交付金39,009,957円, 委託料10,819,990円等である。

9 漁業集落排水施設整備事業特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額53,383,100円に対し歳出決算額は48,807,876円で、差引残額4,575,224円の黒字である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額95,821,000円に対し調定額53,739,510円、収入済額53,383,100円で、予算現額に対する収入率は55.71%、調定額に対しては99.34%である。収入済額を前年度と比較すれば、18,758,696円(26.00%)の減少となる。(単位:円・%)

款 別 区 分	平成22年度						平成21年度	前年度との比較		備 考		
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)		増 減 =C-G	C G
			金額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
分 担 金	1,320,000	1,590,000	1,340,000	101.52	84.28	0	250,000	20,000	3,705,000	△ 2,365,000	36.17	
使 用 料	3,111,000	2,937,620	2,831,210	91.01	96.38	0	106,410	△ 279,790	1,409,510	1,421,700	200.86	
県 支 出 金	32,200,000	14,405,000	14,405,000	44.74	100.00	0	0	△ 17,795,000	27,152,000	△ 12,747,000	53.05	漁業集落排水施設 整備事業補助金他
財 産 収 入	50,000	16,194	16,194	32.39	100.00	0	0	△ 33,806	52,244	△ 36,050	31.00	漁業集落排水施設 整備事業減債基金 利子
繰 入 金	26,189,000	23,381,000	23,381,000	89.28	100.00	0	0	△ 2,808,000	11,705,000	11,676,000	199.75	一般会計繰入金
繰 越 金	151,000	150,021	150,021	99.35	100.00	0	0	△ 979	546	149,475	27,476.37	
諸 収 入	900,000	359,675	359,675	39.96	100.00	0	0	△ 540,325	4,017,496	△ 3,657,821	8.95	消費税還付金
市 債	31,900,000	10,900,000	10,900,000	34.17	100.00	0	0	△ 21,000,000	24,100,000	△ 13,200,000	45.23	漁業集落排水施設 整備事業債
合 計	95,821,000	53,739,510	53,383,100	55.71	99.34	0	356,410	△ 42,437,900	72,141,796	△ 18,758,696	74.00	

収入済額の主なもの・・・繰入金23,381,000円(43.80%)、県支出金14,405,000円(26.98%)、市債10,900,000円(20.42%)等である。

(2)歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額は95,821,000円に対し支出済額は48,807,876円、翌年度繰越額40,500,000円で6,513,124円が不用額となり、予算現額に対する執行率は50.94%である。支出済額を前年度と比較すれば23,183,899円(32.20%)の減少となる。(単位:円・%)

款別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	$\frac{B}{A}$	翌年度 繰越額	不用額	支出済額 (C)	増減 (B-C)		$\frac{B}{C}$
漁業集落排水施設 整備事業費		84,949,000	38,141,826	44.90	40,500,000	6,307,174	63,632,536	△ 25,490,710	59.94	工事請負費他
公債費		10,872,000	10,666,050	98.11	0	205,950	8,359,239	2,306,811	127.60	元金・利子
合計		95,821,000	48,807,876	50.94	40,500,000	6,513,124	71,991,775	△ 23,183,899	67.80	

支出済額の主なもの……節別にみれば委託料18,554,298円(38.01%)、償還金利子及び割引料10,666,050円(21.85%)等である(51項参照)。
不用額の主なもの……委託料4,204,702円等である。

10 後期高齢特別会計について

平成22年度当会計の決算状況は、歳入決算額338,852,406円に対し、歳出決算額は333,605,206円で差引残額5,247,200円の黒字である。

(1) 歳入について

決算状況は下表のとおりで、予算現額389,193,000円に対し調定額344,826,814円、収入済額は338,852,406円で、予算現額に対する収入率は87.07%、調定額に対しては98.27%であり、収入未済額は5,566,108円である。収入済額と前年度と比較すれば7,002,452円(2.11%)の増加となる。(単位:円・%)

款 別 区 分	平成22年度							平成21年度	前年度との比較		備 考	
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額			不納 欠損額 (D)	収入未済額 (E) =B-C-D	収入済額と予算 現額との比較(F) =C-A	収入済額 (G)	増 減 =C-G		$\frac{C}{G}$
			金額 (C)	$\frac{C}{A}$	$\frac{C}{B}$							
後期高齢者 医療保険料	251,310,000	221,660,908	215,686,500	85.82	97.30	408,300	5,566,108	△ 35,623,500	206,487,000	9,199,500	104.46	
使用料及び手数料	67,000	91,700	91,700	136.87	100.00	0	0	24,700	121,700	△ 30,000	75.35	
寄 附 金	1,000	0	0	0.00	0.00	0	0	△ 1,000	0	0	-	
繰 入 金	132,521,000	118,130,206	118,130,206	89.14	100.00	0	0	△ 14,390,794	113,197,212	4,932,994	104.36	
繰 越 金	4,830,000	4,829,500	4,829,500	99.99	100.00	0	0	△ 500	4,745,342	84,158	101.77	
諸 収 入	464,000	114,500	114,500	24.68	100.00	0	0	△ 349,500	158,700	△ 44,200	72.15	
国庫支出金	0	0	0	0.00	0.00	0	0	0	7,140,000	△ 7,140,000	-	
合 計	389,193,000	344,826,814	338,852,406	87.07	98.27	408,300	5,566,108	△ 50,340,594	331,849,954	7,002,452	102.11	

収入済額の主なもの・・・後期高齢者医療保険料63.65%、繰入金34.86%等である。

(2)歳出について

決算状況は下表のとおりで、予算現額は389,193,000円に対し支出済額は333,605,206円で55,587,794円が不用額となり、予算現額に対する執行率は85.72%である。支出済額を前年度と比較すれば6,584,752円(2.01%)の増加となる。

(単位:円・%)

款別	区分	平成22年度				平成21年度	前年度との比較		備考	
		予算現額(A)	支出済額(B)	$\frac{B}{A}$	翌年度繰越額	不用額	支出済額(C)	増減(B-C)		$\frac{B}{C}$
総務費		19,182,000	16,952,473	88.38	0	2,229,527	23,679,565	△ 6,727,092	71.59	一般管理費, 徴収費
後期高齢者医療 広域連合納付金		369,560,000	316,538,233	85.65	0	53,021,767	303,182,189	13,356,044	104.41	保険料負担金, 保険基盤安定負担金
諸支出金		450,000	114,500	25.44	0	335,500	158,700	△ 44,200	72.15	
予備費		1,000	0	0.00	0	1,000	0	0	0.00	
合計		389,193,000	333,605,206	85.72	0	55,587,794	327,020,454	6,584,752	102.01	

支出済額の主なもの……節別にみれば負担金補助及び交付金316,538,233円(94.88%)等である(52項参照)。

不用額の主なもの……負担金補助及び交付金53,021,767円, 役務費1,146,125円等である。

特別会計歳出節別集計表 (その1)

節別	会計別 区分	国民健康保険特別会計				簡易水道事業特別会計				北段原土地地区画整理事業特別会計			
		予算現額	支出済額	構成比	不用額	予算現額	支出済額	構成比	不用額	予算現額	支出済額	構成比	不用額
		円	円	%	円	円	円	%	円	円	円	%	円
1	報酬	5,927,000	4,711,429	0.10	1,215,571	0	0	0.00	0	1,000	0	0.00	1,000
2	給料	23,890,000	23,866,105	0.52	23,895	10,558,000	10,528,740	12.57	29,260	0	0	0.00	0
3	職員手当等	15,675,000	12,747,584	0.28	2,927,416	5,338,000	4,340,107	5.18	997,893	0	0	0.00	0
4	共济費	8,389,000	8,114,976	0.18	274,024	3,556,000	3,554,633	4.24	1,367	0	0	0.00	0
5	災害補償費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
6	恩給退職年金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
7	賃金	1,549,000	696,080	0.02	852,920	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
8	報償費	1,227,000	748,190	0.02	478,810	1,152,000	784,000	0.94	368,000	0	0	0.00	0
9	旅費	280,000	127,090	0.00	152,910	36,000	0	0.00	36,000	0	0	0.00	0
10	公債費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
11	需用費	4,046,000	2,446,396	0.05	1,599,604	20,582,000	18,467,982	22.05	2,114,018	0	0	0.00	0
12	役務費	15,712,000	13,925,303	0.30	1,786,697	2,224,000	2,139,174	2.55	84,826	0	0	0.00	0
13	委託料	39,241,000	32,658,878	0.71	6,582,122	7,358,000	6,713,002	8.01	644,998	0	0	0.00	0
14	使用料及び賃借料	93,000	14,580	0.00	78,420	122,000	99,273	0.12	22,727	0	0	0.00	0
15	工事請負費	0	0	0.00	0	7,963,000	7,342,081	8.76	620,919	0	0	0.00	0
16	原材料費	0	0	0.00	0	133,000	132,038	0.16	962	0	0	0.00	0
17	公有財産購入費	0	0	0.00	0	500,000	417,000	0.50	83,000	0	0	0.00	0
18	備品購入費	0	0	0.00	0	600,000	478,803	0.57	121,197	0	0	0.00	0
19	負担金、補助及び交付金	4,550,284,000	4,453,516,982	97.27	96,767,018	33,000	20,000	0.02	13,000	0	0	0.00	0
20	扶助費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
21	貸付金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
22	補償、補填及び賠償金	0	0	0.00	0	1,000	0	0.00	1,000	0	0	0.00	0
23	償還金利息及び割引料	27,773,000	25,147,505	0.55	2,625,495	22,353,000	22,351,174	26.68	1,826	0	0	0.00	0
24	投資及び出資金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
25	積立金	1,000	0	0.00	1,000	3,732,000	3,732,000	4.46	0	0	0	0.00	0
26	寄附金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
27	公課費	18,000	15,200	0.00	2,800	2,671,000	2,668,900	3.19	2,100	0	0	0.00	0
28	繰出金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
29	予備費	1,000,000	0	0.00	1,000,000	500,000	0	0.00	500,000	0	0	0.00	0
合	計	4,695,105,000	4,578,736,298	100.00	116,368,702	89,412,000	83,768,907	100.00	5,643,093	1,000	0	0.00	1,000

特別会計歳出節別集計表 (その2)

()内は明許繰越

節別	会計別 区分	奨学基金特別会計				公共下水道事業特別会計				老人保健医療特別会計			
		予算現額	支出済額	構成比	不用額	予算現額	支出済額	構成比	不用額	予算現額	支出済額	構成比	不用額
1 報	酬	0	0	0.00	0	3,260,000	3,172,959	0.31	87,041	0	0	0.00	0
2 給	料	0	0	0.00	0	28,438,000	28,408,944	2.81	29,056	0	0	0.00	0
3 職	員手当等	0	0	0.00	0	17,509,000	15,094,213	1.50	2,414,787	0	0	0.00	0
4 共	済費	0	0	0.00	0	9,561,000	9,508,207	0.94	52,793	0	0	0.00	0
5 災	害補償費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
6 恩	給退職年金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
7 賃	金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
8 報	償費	0	0	0.00	0	746,000	290,820	0.03	455,180	0	0	0.00	0
9 旅	費	0	0	0.00	0	253,000	80,382	0.01	172,618	0	0	0.00	0
10 公	債費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
11 需	用費	0	0	0.00	0	100,361,000	80,277,530	7.95	20,083,470	0	0	0.00	0
12 役	務費	0	0	0.00	0	14,096,000	13,347,141	1.32	748,859	2,000	450	0.04	1,550
13 委	託料	0	0	0.00	0	252,538,500	243,765,889	24.15	8,772,611	0	0	0.00	0
14 使	用料及び賃借料	0	0	0.00	0	2,210,000	1,145,835	0.11	1,064,165	0	0	0.00	0
15 工	事請負費	0	0	0.00	0	128,397,500	(4,000,000) 123,128,991	12.20	1,268,509	0	0	0.00	0
16 原	材料費	0	0	0.00	0	1,000,000	981,846	0.10	18,154	0	0	0.00	0
17 公	有財産購入費	0	0	0.00	0	1,000	0	0.00	1,000	0	0	0.00	0
18 備	品購入費	0	0	0.00	0	1,600,000	950,962	0.09	649,038	0	0	0.00	0
19 負	担金、補助及び交付金	1,200,000	1,000,000	73.15	200,000	1,030,000	178,730	0.02	851,270	751,000	653,096	59.41	97,904
20 扶	助費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
21 貸	付金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
22 補	償、補填及び賠償金	0	0	0.00	0	1,000	0	0.00	1,000	0	0	0.00	0
23 償	還金利子及び割引料	0	0	0.00	0	470,074,000	469,111,177	46.47	962,823	446,000	445,848	40.55	152
24 投	資及び出資金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
25 積	立金	376,000	367,005	26.85	8,995	16,455,000	16,454,385	1.63	615	0	0	0.00	0
26 寄	附金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
27 公	課費	0	0	0.00	0	9,018,000	3,536,000	0.35	5,482,000	0	0	0.00	0
28 繰	出金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	1,000	0	0.00	1,000
29 予	備費	0	0	0.00	0	2,000,000	0	0.00	2,000,000	0	0	0.00	0
合	計	1,576,000	1,367,005	100.00	208,995	1,058,549,000	(4,000,000) 1,009,434,011	100.00	45,114,989	1,200,000	1,099,394	100.00	100,606

特別会計歳出節別集計表 (その3)

()内は明許繰越

節別	会計別 区分	土地取得特別会計				介護保険特別会計				漁業集落排水施設整備事業特別会計			
		予算現額	支出済額	構成比	不用額	予算現額	支出済額	構成比	不用額	予算現額	支出済額	構成比	不用額
1 報	酬	0	0	0.00	0	8,741,000	8,504,250	0.32	236,750	0	0	0.00	0
2 給	料	0	0	0.00	0	19,533,000	19,460,068	0.74	72,932	3,928,000	3,927,700	8.05	300
3 職	員手当等	0	0	0.00	0	11,140,000	9,071,437	0.34	2,068,563	2,504,000	1,910,255	3.91	593,745
4 共	済費	0	0	0.00	0	6,440,000	6,329,412	0.24	110,588	1,289,000	1,265,189	2.59	23,811
5 災	害補償費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
6 恩	給退職年金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
7 賃	金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
8 報	償費	0	0	0.00	0	686,000	0	0.00	686,000	0	0	0.00	0
9 旅	費	0	0	0.00	0	2,566,000	738,714	0.03	1,827,286	166,000	0	0.00	166,000
10 公	債費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
11 需	用費	0	0	0.00	0	4,268,000	2,922,945	0.11	1,345,055	2,798,000	1,856,525	3.80	941,475
12 役	務費	0	0	0.00	0	17,819,000	15,692,073	0.60	2,126,927	783,000	650,435	1.33	132,565
15 委	託料	0	0	0.00	0	61,683,000	50,863,010	1.93	10,819,990	25,259,000	(2,500,000) 18,554,298	38.01	4,204,702
14 使	用料及び賃借料	0	0	0.00	0	28,000	9,500	0.00	18,500	31,000	30,880	0.06	120
15 工	事請負費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	44,846,000	(38,000,000) 6,672,750	13.67	173,250
16 原	材料費	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
17 公	有財産購入費	1,000	0	0.00	1,000	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
18 備	品購入費	0	0	0.00	0	700,000	18,460	0.00	681,540	0	0	0.00	0
19 負	担金、補助及び交付金	0	0	0.00	0	2,538,775,000	2,499,765,043	94.82	39,009,957	36,000	0	0.00	36,000
20 扶	助費	0	0	0.00	0	2,400,000	960,000	0.04	1,440,000	0	0	0.00	0
21 貸	付金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
22 補	償、補填及び賠償金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
23 償	還金利子及び割引料	1,000	0	0.00	1,000	17,038,000	16,920,884	0.64	117,116	10,872,000	10,666,050	21.85	205,950
24 投	資及び出資金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
25 積	立金	0	0	0.00	0	5,201,000	5,199,941	0.20	1,059	3,300,000	3,266,194	6.69	33,806
26 寄	附金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
27 公	課費	0	0	0.00	0	9,000	7,600	0.00	1,400	9,000	7,600	0.02	1,400
28 繰	出金	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00	0
29 予	備費	0	0	0.00	0	10,000,000	0	0.00	10,000,000	0	0	0.00	0
合	計	2,000	0	0.00	2,000	2,707,027,000	2,636,463,337	100.00	70,563,663	95,821,000	(40,500,000) 48,807,876	100.00	6,513,124

特別会計歳出節別集計表 (その4)

節別	会計別	後期高齢者医療特別会計			
	区分	予算現額	支出済額	構成比	不用額
1 報	酬	円 0	円 0	% 0.00	円 0
2 給	料	6,421,000	6,409,200	1.92	11,800
3 職 員 手 当 等		5,126,000	4,404,641	1.32	721,359
4 共 済 費		2,175,000	2,143,795	0.64	31,205
5 災 害 補 償 費		0	0	0.00	0
6 恩 給 退 職 年 金		0	0	0.00	0
7 賃 金		0	0	0.00	0
8 報 償 費		0	0	0.00	0
9 旅 費		5,000	0	0.00	5,000
10 公 債 費		0	0	0.00	0
11 需 用 費		560,000	246,638	0.07	313,362
12 役 務 費		3,381,000	2,234,875	0.67	1,146,125
13 委 託 料		1,513,000	1,512,624	0.45	376
14 使 用 料 及 び 賃 借 料		0	0	0.00	0
15 工 事 請 負 費		0	0	0.00	0
16 原 材 料 費		0	0	0.00	0
17 公 有 財 産 購 入 費		0	0	0.00	0
18 備 品 購 入 費		0	0	0.00	0
19 負 担 金 , 補 助 及 び 交 付 金		369,560,000	316,538,233	94.88	53,021,767
20 扶 助 費		0	0	0.00	0
21 貸 付 金		0	0	0.00	0
22 補 償 , 補 填 及 び 賠 償 金		0	0	0.00	0
23 償 還 金 利 子 及 び 割 引 料		451,000	115,200	0.03	335,800
24 投 資 及 び 出 資 金		0	0	0.00	0
25 積 立 金		0	0	0.00	0
26 寄 附 金		0	0	0.00	0
27 公 課 費		0	0	0.00	0
28 繰 出 金		0	0	0.00	0
29 予 備 費		1,000	0	0.00	1,000
合 計		389,193,000	333,605,206	100.00	55,587,794

財産に関する調書
基金の運用状況

6 財産に関する調書

財産に関する本年度の増減及び年度末現在高は下表のとおりである。

区 分		21年度末現在高	22年度中増減	22年度末現在高	備 考	
公 有 財 産	行政 財産	土 地 (㎡)	1,094,588.28	2,143.00	1,096,731.28	(増)戸口浄化センター10,163㎡, ほか5件592.00㎡ (減)合同庁舎横市有地424.00㎡, ほか2件8,188.00㎡
		建 物 (㎡)	145,664.98	2,344.02	148,009.00	(増)網津小学校2,967.41㎡, ほか1件4.7㎡ (減)境目市営住宅628.09㎡
	普通 財産	土 地 (㎡)	32,394.30	△ 30.54	32,363.76	(減)緑川工業団地内市有地30.54㎡
		建 物 (㎡)	337.35	0.00	337.35	
		山 林 (㎡)	24,556.00	0.00	24,556.00	
有 価 証 券 (千円)		140	0	140	株券 (株)熊本放送	
出 資 に よ る 権 利 (千円)		1,848,236	0	1,848,236		
物 品 (点)		955	17	972		
債 権 (千円)		33,284	△ 13,231	20,053	公共下水道受益者負担金843千円, 受益者分担金7,070千円, 高齢住宅整備資金貸付金4,257千円, 災害援助資金貸付金7,883千円	

7 基金の運用状況

各基金の本年度の増減及び年度末現在高は下表に示すとおりである。

基金名	基金の目的	21年度末 現在高	22年度中増減高		22年度末 現在高	備考
			増	減		
1 宇土市財政調整基金	財政運営の円滑を期するため	1,160,752,895	222,564,104	0	1,383,316,999	
2 宇土市敬老福祉基金	地域における高齢者福祉の増進を図るため	9,597,446	2,081,191	564,309	11,114,328	
3 宇土市青少年健全育成基金	青少年健全育成活動を助長する経費に充てるため	4,867,744	2,157	0	4,869,901	
4 宇土市美術品等取得基金	文化資料等の整備充実に充てるため	1,049,520	464	0	1,049,984	
5 宇土市減債基金 〃 (市民債分)	将来の市債の償還財源を確保し、及び市債の適正な管理を行い、もって財政の健全な運営に資するため	8,856,020	150,006,615	0	158,862,635	
		35,036,297	25,022,562	0	60,058,859	
6 宇土市ふるさとづくり基金	個性あるふるさとづくりを推進する事業の財源に充てるため	20,150,319	13,176	0	20,163,495	
7 宇土市人づくり基金	21世紀の社会の各分野において指導的役割と、豊かで活力ある地域づくりに貢献する国際感覚を備えた創造性豊かな人材を育成するため	65,151,519	299,430	282,000	65,168,949	
8 宇土市地域福祉基金	高齢者及び障害者の社会福祉の充実及び向上に要する経費の財源に充てるため	114,833,807	829,506	1,536,150	114,127,163	
9 宇土市芸術文化振興基金	個性ある芸術文化の振興を図るための財源に充てるため	13,260,729	8,323	420,000	12,849,052	
10 宇土市庁舎建設基金	庁舎建設事業に要する経費の財源に充てるため	206,477,141	62,013,224	0	268,490,365	
11 宇土市スポーツ振興基金	スポーツの普及振興及び健康の増進に要する経費の財源に充てるため	8,526,911	6,536	0	8,533,447	
12 宇土市中山間ふるさと水と土保全基金	中山間地域における土地改良施設の機能を適正に発揮させるための集落共同活動の強化のため	10,126,554	8,562	0	10,135,116	
13 宇土マリーナ施設整備基金	宇土マリーナにおける施設整備及び振興事業に要する経費の財源に充てるため	23,819,416	4,691,244	6,919,500	21,591,160	
14 宇土市ふるさと宇土応援基金	宇土市を愛し、応援しようとする人からの寄附金で、個性と活力に満ちたまちづくりに役立てるため	983,000	1,304,175	0	2,287,175	
15 宇土市国民健康保険基金	会計年度間の調整に必要な資金を積み立て国民健康保険財政の健全な運営に資するため	0	0	0	0	
16 簡易水道事業基金	簡易水道事業の健全な運営を図るため	20,082,093	9,024,930	0	29,107,023	
17 宇土市奨学基金	子弟で学資支弁困難な者に奨学金を支給し、向学心の高揚を図り社会的有用な人材を育成するため	28,207,148	367,005	1,000,000	27,574,153	
18 宇土市漁業集落排水施設整備事業減債基金	漁業集落排水施設建設に要する市債の償還財源を確保し、健全な運営に資するため	39,121,960	3,266,194	0	42,388,154	
19 宇土市介護従事者処遇改善臨時特例基金	介護報酬の改定に伴う介護保険料の急激な上昇抑制のため	20,042,738	0	13,760,921	6,281,817	
20 宇土市介護保険基金	介護保険事業の健全な運営を図るため	105,351,000	5,180,862	0	110,531,862	
21 宇土市公共下水道運営基金	公共下水道事業の健全な運営を図るため	15,258,000	16,454,385	0	31,712,385	
22 宇土市住民に光を注ぐ基金	住民生活にとって大事な分野でありながら光が十分に当てられてこなかった分野に対する取組みの強化を図るため	0	14,743,000	0	14,743,000	
合	計	1,911,552,257	517,887,645	24,482,880	2,404,957,022	